

広島大学大学院文学研究科論集
第 61 卷 特 輯 号 4

古フランス語における語順変化の
解明のために

— 13 世紀散文作品 *La Mort le Roi Artu* による資料体作成 —

今 田 良 信

2001年12月

古フランス語における語順変化の
解明のために

— 13 世紀散文作品 *La Mort le Roi Artu* による資料体作成 —

今 田 良 信

目 次

I はじめに	1
II 資料について	2
III 用例収集の方法論と分析のための枠組み	2
1. 用例収集の対象となる文の範囲	2
2. 用例分析の枠組み	3
3. 用例収集の基本的取捨条件	6
4. 用例についての注意事項	9
IV 用例の一覧表	10
V 結語	66
注	69
主要参考文献	70

古フランス語における
語順変化の解明のために
— 13世紀散文作品 *La Mort le Roi Artu*
による資料体作成 —

今田良信

キーワード：古フランス語, 語順, 文頭の補語要素, 言語変化, 散文資料

I はじめに

古フランス語における文の主要な構成要素の順序(*ordre des constituants*), すなわち, 主語 (S: *sujet*)・動詞 (V: *verbe*)・補語 (C: *complément*) による, いわゆる基本語順 (*ordre fondamental des mots*) は SVC であるとされる。この SVC と, C が文頭に立つ場合に取られる CVS という2つの語順が最も頻繁な語順であるが, これらはいずれも文の第2位に動詞があることから動詞第2位文 (*phrase à verbe médian*) と呼ばれ, これが古フランス語の語順の特徴とされている¹⁾。

しかし, 実際にテキストを見てみると, C が文頭に来る場合でも CSV という語順が散見される²⁾。この語順は, 上述の基本的語順 SVC とともに現代フランス語に受け継がれた新しい語順である³⁾。

この語順変化は, 古フランス語から現代フランス語への体系的変化として捉えれば, 動詞第2位の語順から, Vidos (1965) が指摘しているように⁴⁾, 動詞活用語尾の実質的磨滅に代わって接頭辞的機能を有するようになった人称代名詞の S の働きをもその中に担う, SV が固定された語順への動きと見ることもできよう。また, 文頭に C という構成要素が立った場合のみを問題にするなら, CVS から CSV への語順の変化に還元できるとも言えよう。

いずれにせよ, 本稿は, 筆者がこれまで発表してきた一連の論考⁵⁾を踏まえ, 13世紀にその起動の時期があると考えられるこの語順変化の実相とその変化のメカニズムを実証的に明らかにす

ることを目指し、一定の枠組みに基づいたこれまで以上に精度の高い資料体を作成する手始めとすることを目的としている。

II 資料について

語順を扱うという問題の性質上、言語学的には当然のことながら資料は散文でなければならないと考えられる。しかし、従来の古フランス語における研究では、個別の作者や作品に限られた語順や文体を問題にする場合は別であるが、語順を客観的に論じるべき場合においても、資料として散文と韻文がほとんど区別されずに用いられていることが少なくない。古フランス語で扱うことのできる散文資料はその存在に年代的偏りがあるため、扱う時期に散文資料が無いという致し方のない理由による一面もなくはないであろうが、韻文は、1行の音節数、脚韻、リズムなどといった作詩上の制約の影響を被っていないとは言えない以上、やはり、語順研究においては、資料として両者は厳密に区別して扱い、存在する場合には散文資料の分析を一義的に考えるべきであることは論を待たないであろう⁶⁾。本稿で扱う時期には幸い散文資料がいくつか存在するので、そのうちまず下記の資料から網羅的に用例の収集を行いたい。

La Mort le Roi Artu, Roman du XIII^e siècle, éd. J. Frappier, TLF, Genève/Paris: Droz /Minard, 1964. [以下, M.A.]

この作品の成立は、同書によれば1230年代の中頃とされているので、13世紀前半のものということになる⁷⁾。

III 用例収集の方法論と分析のための枠組み

1. 用例収集の対象となる文の範囲

本研究において、用例を収集する文(phrase)の範囲は、平叙文(phrase énonciative)⁸⁾の単文(phrase simple)と複文(phrase complexe)である。

単文においては、位階(rang)に属する単位⁹⁾で言えば、語(mot)あるいは句(syntagme)であるCが単独で文頭に立つ文が対象である。

複文の場合は、その主節(proposition principale)のみを問題にすればよいものと、複文全体を扱うものがあることになる。前者は、従属節(proposition subordonnée)が主節に後続している複文で主節中の語ないし句であるCが文頭に立っている文である。この場合は、必然的に主節の語順のみを扱うだけでよく、後続する従属節の語順までは問題にする必要はないことになる。

また、後者は、従属節である節(proposition) そのものがCとして複文文頭に立っている文である。

また、本稿では、S、V、Cが揃って明示されている文を収集の対象とする。古フランス語では、CVS語順のSの省略、すなわちCVだけの文が頻繁に起こる。そして、従来この点については、Sが代名詞であれば、SとVが倒置されたあと、Vの後ろで省略されると説明がなされてきている¹⁰⁾。しかし、テキストを見ると、倒置されても省略されていない代名詞のSが散見される¹¹⁾。また、次節以降で詳しくは述べるが、本稿において着目している現象として、文頭のCの中に全く同一のCでありながら後続語順にVS語順とSV語順の間で「ゆれ」(oscillation)が見られるものがある。このようなCの場合、顕在化していないSの位置について、上述のような従来の説明ができないことは明らかであろう。そもそも、現実に現れていないものの位置を観念的に特定してしまうということは非常に危険である¹²⁾。そして、そういう危険を冒し、文頭に立つC全体と比べた場合のこの種のCの種類の数や出現の頻度だけを問題視することによって、この「ゆれ」の現象の重要性を見過ごすことの方が、語順変化の端緒をつかみ損ねることにつながると筆者は考える。そこで、目に見えないものの位置を特定するというような非生産的で煩雑な労力は省いて、S、V、Cの顕在化した文のみを対象としたい。それにより、扱う用例の数は減ることになるが、その分実証性において精度の高い、説得力のある論が展開できるものと考えている。

2. 分析の枠組み

そこで、収集した用例を分析する枠組みを、Cに後続するSとVの語順がどうか、すなわちCVSとなるかCSVとなるかを含めて、あり得る用例のタイプの可能性の点から示せば次の通りである。

なお、略号として、文頭のCのうち、語はC[MOT]、句はC[SYN]、節(もちろん具体的には従属節であるが)はC[PROP]として示す。[PROP]だけのものは、ここでは、複文で主節に後続する従属節を示す。

〈単文〉

[1] C[MOT] - V - S

[2] C[MOT] - S - V

[3] C[SYN] - V - S

[4] C[SYN] - S - V

〈複文〉

[5] C[MOT] - V - S - [PROP]

[6] C[MOT] - S - V - [PROP]

〔7〕 C[SYN] -V-S-[PROP]

〔8〕 C[SYN] -S-V-[PROP]

〔9〕 C[PROP]-V-S

〔10〕 C[PROP]-S-V

しかし、〔5〕～〔8〕については、本稿の目的からすると先にも述べた通り、後続する従属節の語順までは問題にすることはないのであるから、単文と複文の違いはあっても、扱いとしては〔1〕～〔4〕に準じて扱って差し支えないことになる。そこで、単文と複文の区別についてはここで取り払い、ここまでの用例のタイプの可能性を示すと次のように整理できよう。

C[MOT] -V-S

C[MOT] -S-V

C[SYN] -V-S

C[SYN] -S-V

C[PROP]-V-S

C[PROP]-S-V

また、これらのCはそれぞれさらに直接目的補語(complément d'objet direct: C_{OD})、間接目的補語(complément d'objet indirect: C_{OI})¹³⁾、状況補語(complément circonstanciel: C_C)に分けることができるので、それを含めてさらに整理して示すなら、用例のタイプの可能性は、

〔表1〕

文 頭	-V-S	-S-V
C[MOT] {	C _{OD} -V-S	C _{OD} -S-V
C _{OI}	C _{OI} -V-S	C _{OI} -S-V
C _C	C _C -V-S	C _C -S-V
C[SYN] {	C _{OD} -V-S	C _{OD} -S-V
C _{OI}	C _{OI} -V-S	C _{OI} -S-V
C _C	C _C -V-S	C _C -S-V
C[PROP] {	C _{OD} -V-S	C _{OD} -S-V
C _{OI}	C _{OI} -V-S	C _{OI} -S-V
C _C	C _C -V-S	C _C -S-V

〔表1〕のようになる。ただし、その用例のタイプが実際に存在するかどうかは、資料を調べてみなければ分からないのは言うまでもない。

具体的に例を示してみることにする。次の例を見られたい。イタリック体の箇所が文頭のCである（以後も同様）。なお、M.A.の後の〔 〕内の数字は、用例の出現箇所の節数/行数を示す。

- (1) M.A. [57/11] *Lors* commence la damoisele trop durement a plorer;
- (2) M.A. [56/2] *Au soir* dist Lancelos a la dame de leanz que ...
- (3) M.A. [204/1] *A l'endemain* se parti li rois Boorz de la Joieuse Garde,
- (4) M.A. [161/1] *Au matin* s'armerent cil de Logres;
- (5) M.A. [41/83] *Quant la nuiz fu venue*, messire Gauvains s'en vint a l'ostel le roi de Norgales;
- (6) M.A. [180/16] *et si tost com li jorz aparut*, li rois Artus se leva et ...

例えば、(1)について言えば、文頭のCは、語の位階の状況補語で後続の語順がVSであるので、〔表1〕で言えば、C[MOT]:C_c-V-Sのタイプの例ということになる。また、(2)、(3)、(4)は、句の位階の状況補語で後続の語順がVSであるから、C[SYN]:C_c-V-Sのタイプの例である。さらに(5)、(6)は、節の位階の状況補語で後続の語順はSVであるので、C[PROP]:C_c-S-Vのタイプの例になる。

また、語であれ、句であれ、節であれ、文頭に立つCの側から見た場合、全く同一のC（ただ〔表2〕

文 頭	-V-S	-V-S~S-V	-S-V
C[MOT]	C _{OD} C _{OD} -V-S	C _{OD} -V-S~S-V	C _{OD} -S-V
	C _{OI} C _{OI} -V-S	C _{OI} -V-S~S-V	C _{OI} -S-V
	C _c C _c -V-S	C _c -V-S~S-V	C _c -S-V
C[SYN]	C _{OD} C _{OD} -V-S	C _{OD} -V-S~S-V	C _{OD} -S-V
	C _{OI} C _{OI} -V-S	C _{OI} -V-S~S-V	C _{OI} -S-V
	C _c C _c -V-S	C _c -V-S~S-V	C _c -S-V
C[PROP]	C _{OD} C _{OD} -V-S	C _{OD} -V-S~S-V	C _{OD} -S-V
	C _{OI} C _{OI} -V-S	C _{OI} -V-S~S-V	C _{OI} -S-V
	C _c C _c -V-S	C _c -V-S~S-V	C _c -S-V

し、当然のことながら節については、Cとなる従属節を構成する従位接続詞(句)の部分¹⁴⁾のみが全く同一で、従属節内のそれ以外の部分の内容は個別の用例によりそれぞれ異なることは言うまでもない)に対して、VS/SV両方の後続語順が用例に現れる、すなわち、後続の語順に「ゆれ」が見られるCが存在する。この場合〔表1〕の枠組みでは、同一のCがCVS語順の欄とCSV語順の欄に分かれて現れることになり、語順の「ゆれ」については見落とされてしまう恐れがある。そこで、語順がゆれているCについて、その異なり項目の種類や用例数を明示するためには、〔表2〕のような提示の枠組みも必要となろう。

例えば、上述の(6)で*si tost com*の従属節の用例が出たので、それに合わせて述べるなら、(6)では、文頭に立った場合、C[PROP]: C_c-S-Vのタイプの用例であった。しかし、実はM.A.の用例の範囲内ではこのタイプとしてしか現れないものの、M.A.とともに同じく13世紀前半のものとする¹⁵⁾ 散文作品 *La Queste del Saint Graal*〔以下、Q.G.〕では、(7)のような例が見られる。〔 〕内の数字は、Q.G.については用例の出現箇所のページ数/行数を示す。

(7) Q.G. [268/13] *Si tost com ceste parole fu dite s'en ala fors li rois Pellés et ...*

この場合は、後続の語順がVSなので、上述の〔表1〕の区分では用例のタイプはC[PROP]: C_c-V-Sということになるが、(6)のタイプと別々に示されたのでは、同じ*si tost com*の従属節が文頭に立った場合に語順にゆれが見られることを確認できないので、〔表2〕の区分を使って、例えば、C_c-V-S~S-V: *si tost com* [PROP]のように示して、後続語順がゆれているCにはどのような項目が有るのか、さらにVS語順とSV語順とが何例ずつ見られるのかなどを明示してやる必要があるということである。もちろん本稿では、Q.G.の用例は扱うわけではないが、M.A.の範囲内でもこのようなゆれを呈する用例は存在することを断っておきたい。

3. 用例収集の基本的取捨条件

1) ここで、まず第1に挙げておかなければならない用例の条件としては、文頭のCについては、語にせよ、句にせよ、節にせよ、それが「単独の要素」として文頭に立っている用例のみが収集する対象となるということである。

この点を厳密に考える最大の理由は、もちろんこれが本研究の根幹に関わる重要な点であり、この点をはっきりさせておかなければ、文頭のCが後続の語順に影響を及ぼしているといっても、具体的に文頭のどの要素が影響を及ぼしているのか特定できないからである。

そこで、それをいかにして判定するかを先に示したあとで、具体的な例を挙げて説明してみたい。

文頭に立つ要素について、それが「単独の要素」であるか否かの判定は次のようなルールに基づいて考えることにする。

〔ルール①〕 文頭に立つある要素が、さらにそれぞれ別々に文頭に立ち得る資格を持った2つ

以上の単位に分析できなければ、それは単独の要素である。

〔ルール②〕 文頭に立つある要素が、さらにそれぞれ別々に文頭に立ち得る資格を持った2つ以上の単位に分析できれば、その元の要素は単独の要素ではないことになる。

〔ルール③〕 文頭に立つある要素が、さらに2つの単位に分析できるように思われても、その一方しか単独で文頭に立ち得なければ、その元の要素は単独の要素と見なす。

〔ルール④〕 文頭に立つある要素が、さらに3つ以上の単位に分析できて、そのうち少なくとも2つ以上の単位がそれぞれ別々に文頭に立ち得る資格を持っていれば、その元の要素は単独の要素ではないことになる。

以上のようなルールによって、文頭に立つ要素が「単独の要素」であるかどうかを判定して、用例の取捨を行うことにしたい。

具体例を挙げてみよう。例えば、まず前節で示した(1)～(7)は、ここで再び引用はしないが、いずれも単独の要素としてのCが文頭に立っていると判定できる例である。それは、〔ルール①〕にあるように、(1)から(7)までのイタリック体で示した文頭の要素は、さらにそれぞれ別々に文頭に立ち得る資格を持った2つ以上の単位に分析できないからである。

ところが、次の例を見られたい。

(8) M.A. [89/1] *Au soir, quant il fu tens de couchier, Lancelos se parti de leanz a grant compaignie de chevaliers;*

(9) M.A. [89/14] *A l'endemain, quant li jorz parut, dist messire Gauvains a Lancelot:*

...

(10) M.A. [165/1] *Au matin, si tost comme il fu ajorné, mut l'ost.*

(11) M.A. [173/17] *Au matin, si tost comme il fu ajorné, li rois Artus qui se voit encombré de toutes choses prist cent chevaliers et ...*

(8)～(11)の例におけるイタリック体で示した文頭の要素は、上述の(2)～(6)で確認できるように、さらにそれぞれ別々に文頭に立ち得る資格を持った2つ以上の単位(句と節)に分析できる。しかも、(8)と(9)、(10)と(11)を対比してみれば明らかなように、文頭の要素が後続の語順に影響を及ぼしているといっても、いったい文頭のどの要素が影響を及ぼしているのか特定できない。

なぜなら、(8)と(9)の *au soir* と *a l'endemain* は、上記(2)、(3)に見られるように、単独で文頭に立てば、いずれも後続にVS語順を取るC[SYN]であり、*quant* の節は、上記(5)に見られるように、単独では後続が必ずSV語順を取るC[PROP]であるという同じ条件と見られる要素が文頭にありながら、後続が(8)はSV語順、(9)はVS語順となっているからである。

また、(10)と(11)では、*au matin* は上記(4)にあるように、単独だと後続にVS語順を取るC[SYN]であり、*si tost comme* の節は、上記(6)、(7)で確認できるように、M.A.の用例の範囲では後続がSV語順を取るC[PROP]であるが、それ以外の資料であるQ.G.の用例まで範囲を拡大すれば、単

独でSV語順もVS語順も取りうる、語順がゆれているC[PROP]である。そこで、後続が(10)でVS語順となり、(11)でSV語順となっている理由を、*si tost comme* の節単独における後続語順のゆれに帰することもできなくはないかもしれないが、確証はなく、しかも、(8)、(9)のような後続語順にゆれない *quant* の節の場合にも、(10)、(11)と同様の問題が依然としてあり、いったい文頭のどの要素が影響を及ぼしているのかが特定できないことに変わりはない。

そこで、〔ルール②〕にあるように、この(8)~(11)の場合、文頭に立つ要素は単独の要素ではないとして、収集する用例から除外することにする。〔ルール③〕については、次の例を見られたい。

(12) M.A. [13/1] *Celui jor demora Lancelos leanz et ...*

(13) M.A. [57/1] *Celui jor meismes vint a Lancelot la damoisele qui ...*

(14) M.A. [194/1] *Au matin que li jorz aparut et li soleuz fu levez et li oisel ont commencié leur chant, Girflet fu si dolenz et corrouciez comme nus plus;*

(12)の文頭の *Celui jor* は、さらにそれぞれ別々に文頭に立ち得る資格を持った2つ以上の単位に分析できないC[SYN]である。これに対して(13)の *Celui jor meismes* は、(12)から判断して、さらに *Celui jor* と *meismes* の2つの単位に分析できるように思われるが、*meismes* の方はこれだけが単独で文頭に立つことは考えにくく、実際にこれまでのところ用例のなかにも見られない。そこで、このような場合には、〔ルール③〕にしたがって、この *Celui jor meismes* という要素は単独の要素と見なす。

また、(14)の場合も、*que* 以下の節は、*au matin* との関係において上述の *meismes* の場合と同じ状況にあるように考えられるので、このような節を伴ったC[SYN]も単独の要素として扱う。ただし、この場合を含め関係節や同格節など何らかの節による位階の転位¹⁶⁾を伴うC[SYN]は、収集する用例には含めるが、用例の枠組みとしてはC[SYN]+[PROP]: C。-V-SなどとしてC[SYN]とは別に扱うものとする。

〔ルール④〕については、特に説明すべきことはないが、該当する事例を挙げておきたい。

(15) M.A. [15/14] ; *pres de ci, hors del grant chemin, a senestre, est li ostex a une moie antein, ...*

(16) M.A. [9/1] *Au soir, quant il fu anvitié, si tost comme il furent communalment couchié par la cité de Kamaalot, si vint Lancelos a son escuier et ...*

(17) M.A. [93/4] *et au matin a eure de prime, quant li baron furent assemblé el palés, si dist li rois;*¹⁷⁾

(18) M.A. [115/44] *A l'endemain, si tost com il fu jours, avant que li solaus fust levés, tantost com il se furent vestu et chauxié, il corurent as armes;*

2) Sについては、それを表示し得るものが、on(en, len), nus以外の不定代名詞や数詞など

(autre, tout, chascun; andui, etc.)のみの場合は、用例から除外する。なぜなら、これらの不定代名詞や数詞などは、単独の場合、必ずしもSの位置を示しているとは言えず、名詞や代名詞のSから離れて現れることもあるからである。次の例を見られたい。

(19) M.A. [184/43] car il sont andui navré a mort. [下線部筆者]

(20) M.A. [185/27] Einsi furent tuit torné en fuie li home le roi Artu; [下線部筆者]
ただし、不定代名詞、数詞に冠詞などが共起している場合はこの限りではない。

3) 属詞(attribut)が文頭に立つ用例は除外する。

4) 定式文あるいはその一部が文頭のCとなっている文は、用例から除外する。例えば、bien veingniez vos. や bien soiez vos venu. の bien とか、si m'aïst Dex - S - V の si m'aïst Dex などは文頭のC [MOT] とかC [PROP]には含めない。

なお、この他にも微妙な問題を伴う用例はあるが、それはその都度対処することにして、ここでは基本的な取捨条件についてだけ述べておく。

4. 用例についての注意事項

これまでに指摘した点のほかに、用例に関しての少し細かい点として、次のような注意事項を挙げておきたい。

i) 個々の用例において、文頭のCの前後に現れることがあるが、その文の主要な構成要素には含まれず、語順にも影響も及ぼさない要素のグループがいくつかある。これらの要素は当然用例の中に含まれて出てくるため、文頭のCが一見文頭に現れていないように見える場合があるが、それらは外して考えればよい。また、これらの要素のグループは、すべての例で必ずそうになっているというわけではないが、出現順序が左方から概ね相対的に定まっているので、一応それに従って示してみる。

①文と文の境界となるグループ: et, ne, mais(mes), ou, car(quar, que), etc.¹⁸⁾

②感嘆、返事などのグループ: ha, hé, oïl, etc.

③固有人名、親族名、敬称など対称詞の呼格的用法¹⁹⁾のグループ: Lancelos, messire Gauvain, rois Artus; biaux cousins, biaux frere, biaux niés; sire, beau seigneur, dame, damoisele; biax amis, fortune, traitres, etc.

④地の文から会話文に移る時の話し手を示す挿入節のグループ: fet il, fet Lancelos, fet li rois, etc.

ii) 動詞の前に置かれる補語人称代名詞弱形、再帰代名詞弱形、否定辞、中性代名詞は、動詞に付く接語(clitique)として動詞の一部に含まれるので、語順に関わる構成要素ではない。

iii) 文頭のC以外の補語要素などがSとV、あるいはVとSの間に入り込んでいる用例があるが、この場合も本稿の本来の目的に照らし、文頭のCのみとS、Vの関係を問題とする。

IV 用例の一覧表

以上の様々な要件や注意事項を踏まえ、上述Ⅲ、2. の〔表1〕に基づいた順序、すなわち、

C[MOT]:C_{ob}-V-S ⇒ C[MOT]:C_{ob}-S-V ⇒

C[MOT]:C_{oi}-V-S ⇒ C[MOT]:C_{oi}-S-V ⇒

C[MOT]:C_c-V-S ⇒ C[MOT]:C_c-S-V ⇒

C[SYN]:C_{ob}-V-S ⇒ …

という順序で、収集した全用例を以下に示す。また、視覚的に区別をしやすいようにするため、☆印をC[MOT]、C[SYN]、C[PROP]の前に、○印をC V Sの語順タイプの前に、●印をC S Vの語順タイプの前に付けた。

なお、前節で指摘した、何らかの節を伴うC[SYN]+[PROP]:C_c-V-Sのような用例があれば、C[SYN]:C_c-V-Sのように[PROP]のないタイプの直後に入れることにする。

用例の配列は、用例のタイプごとに文頭のCのアルファベット順とした。また、同一のCの用例が複数ある場合や、綴字上あるいは形態上の違いだけで同一の機能を持ったCの用例であると考えられる場合は、ひとまとめに括って見出しを付け、その見出しには綴字上、形態上の変異形(variante)をアルファベット順ですべて挙げた。なお、見出しの前には*印を付けた。

C[PROP]については、個別の用例は1例だけしかなくても、見出しとして、* autant come PROP, * la ou PROP のように示した。

quant PROPとsi PROP は用例数が多いため、紙幅の関係から、51例目からは出現箇所のみを示した。

LA MORT LE ROI ARTU

☆C[MOT]:○C_{ob}-V-S

* autretel

[70/24] *Autretel* vouloie ge dire.

[151/52] et *autretel* fist Lancelos.

* ce/ice

[10/7] et *ce* feisoit il por les chevaliers le roi qui de leanz issoient;

- [16/60] et *ce* ne voudreie ge en nule maniere.
- [23/25] ; *ce* vos di ge bien por vetité.
- [30/53] *Ce* vos dirai ge bien.
- [36/32] Et *ce* dist orendroit oiant moi et oiant monseigneur le roi un tex chevaliers
que ...
- [50/20] *Ce* vueill ge bien.
- [52/39] Et *ce* peüstes vos bien savoir au chastel de la Doulereuse Garde quant ...
- [52/49] mes *ce* ne sei ge se *ce* fu por l'amour la reïne ou por moi.
- [60/24] Sire, fet il, *ce* vos dirai ge bien.
- [76/4] et *ce* porent il bien fere,
- [80/22] Dame, fet Boorz, *ce* ne vos dirai ge pas;
- [82/21] Car *ce* savons nos bien, privé et estrange, que ...
- [100/57] Biaus frere, *ce* a ele fet por moi ocire et por *ce* que ge muire de duel de vos;
- [111/19] Dame, fet il, *ce* ne di je mie por *ce* que nos aions doute de lui qu'il nos
puisse granment grever,
- [141/27] ; *ce* vos acreant ge comme loiaus chevaliers.
- [142/64] *Ce* vos ferons nos moult volentiers, font il.
- [145/14] : *ce* vos mande messire Gauvains, ...
- [155/4] car *ce* veoit l'en apertement que ...
- [193/29] *Ce* ne vos dirai ge mie.
- [59/68] car *ice* savez vos bien qu'il est li plus biax hom del monde, ...
- [123/7] *Joie* lor doinst Dex greignor que je n'ai!
- [11/4] mes *Lancelot* ne connut il mie.
- [123/6] *Pes* aient il!
- [123/6] *Repos* aient il!

☆C [MOT]+[PROP]: ○C_{OD}-V-S

[80/22] mes *ce que ge vos ai dit* vos tendrai ge.

☆C[MOT]:OC₀₁-V-S

[147/68] et *vos* fera honn^{age} toz mes parentez, fors seulement les deus rois,

☆C[MOT]:OC_c -V-S

* adonques/adont

[36/85] car *adonques* serions nos a repos,

[176/22] car *adonques* seroie ge recreanz, ...

[181/40] et *adonques* dist uns parenz monseignor Yvain, ...

[112/37] *Adont* commence li criz et la huee parmi l'ost si grans que l'en n'i oïst neis
Dieu tonnant;

[117/23] *Adont* vint a la reïne li esvesques de Rovecestre, ...

[145/27] car *adont* le porroit on veoir et ...

[188/29] mes *ainçois* ot il tieus trois cox par la mein le roi meïsmes que del meneur
se tenist uns autres chevaliers touz combrez;

* ainsi/ainsint/einsi/einsint/ensi/issi

[139/3] Dame, fet il, *ainsi* ne puet il estre;

[127/23] *Ainsint* dist Lancelos a celui qui ces noveles li ot aportees,

[11/28] *Einsi* porra il bien estre celez,

[15/1] *Einsi* remest Lancelos leanz toute jor;

[22/1] *Einsi* trouva Lancelos aide de sa plaie.

[26/56] *Einsi* porroie ge fere morir deus des plus preudomes del monde!

[30/90] *Einsi* dist li rois Artus de Lancelot.

[65/41] *Einsi* remest Lancelos por l'achaison de cele plaie;

[73/1] *Einsi* se complaint la reïne et ...

[86/1] *Einsi* s'en vont li dui frere tant dolent qu'il ...

[113/1] *Einsi* commence la mellee devant le tref le roi;

[117/1] *Einsi* tint li rois son siege devant la Joieuse Garde deus mois et plus.

[117/25] car *einsi* le commande li apostoiles;

- [142/95] *Einsi* fu la reine assise et assaillie sovent et menu en la tor de Londres;
- [153/1] *Einsi* furent li dui chevalier en la bataille et ...
- [153/12] *Einsi* dist Lancelos de monseigneur Gauvain qui estoit amendez de force et de vitesce entor eure de midi;
- [154/15] car *einsi* estoit li preudom apelez;
- [158/55] *Einsi* parlerent cil de Gaunes de la bataille et ...
- [156/1] *Einsi* dura la bataille jusqu'après midi que ...
- [167/12] *Einsi* s'en vint li rois Artus corrouciez de la grant desloiauté Mordret, qu' il a voit porchaciee vers lui;
- [168/18] *Einsi* torna Mordrés a sa partie touz les hauz hommes qui del roi Artu tenoient terre et ...
- [173/33] *Einsi* ploroit toz li pueples après le cors monseigneur Gauvain.
- [177/1] *Einsi* vit li rois Artus les mescheances qui li estoient a avenir.
- [177/22] *Einsi* dist li preudons au roi Artu, ...
- [180/1] *Einsi* fu emprise la bataille dont meint preudome morurent, qui ne l'avoient pas deservi.
- [180/15] *Einsi* furent assemblé d'une part et d'autre grant gent;
- [181/20] *Einsi* ot Mordrés de dis roiaumes esleüz les chevaliers;
- [181/51] *Einsi* commença la bataille es pleins de Salebieres, ...
- [184/20] *Einsi* dist li rois Karados quant il entra en la bataille;
- [185/27] *Einsi* furent tuit torné en fuie li home le roi Artu;
- [185/58] *Einsi* fu la bataille commenciee en deus leus plus cruel que mestiers ne leur fust.
- [191/1] *Einsi* ocist li peres le fill,
- [192/52] car *einsi* seroit ele perdue;
- [197/6] *Einsi* furent arrêté cil de Wincestre;
- [198/1] *Einsi* fu la bataille commenciee doulereuse et pesme jusqu'a eure de none si ygalment que ...
- [200/47] *Einsi* remest leanz Lancelos avec les preudomes.
- [201/24] *Einsi* s'en parti Boorz del roiaume de Logres et ...
- [201/44] *Einsi* furent li dui frere a l'ermitage ensemble et ...
- [38/42] *Einsint* aama la damoisele Lancelot tant comme ele plus pot.
- [52/1] *Einsint* commença li rois a lire les oeuvres Lancelot par les peintures que il

veoit;

- [105/11] *Einsint* fu la guerre emprise qui puis torna au damage le roi Artu;
[156/19] *Einsint* dura la bataille des deus chevaliers dusqu'a hore de none;
[175/19] *Einsint* fu Gauvains enterrez avec Gaheriet son frere;
[195/1] *Einsint* devint Girflet hermites et ...
[204/5] *Einsint* s'en ala li rois Boorz avec l'arcevesque et avec Bleobleeris et ...
[66/54] *Ensi* commencent a parler de Lancelot cil qui plus l'amoient et qui greigneur
doutance avoient de lui.
[133/1] *Ensi* assemblerent cil de l'ost a ciaus dedens quatre foiz en une semeinne;
[173/43] *Issi* dist li rois en alant.

[75/47] car *alors* est li jorz a ma dame;

* après

- [105/24] et *après* sont mandé tuit li autre qui del roi Artu tienent terre.
[115/31] *Aprés* furent tant de gent del chastel qu'il establirent uit batailles et ...
[181/18] ; *après* furent cil de Gales et ...

* assez

- [13/3] *Assez* li demanderent cil de l'ostel de son estre;
[20/27] et *assez* i gaengnient cil dehors.
[56/1] *Assez* firent celui jor grant feste et grant joie li compaignon.
[89/13] *Assez* parlerent cele nuit li dui cousin de ceste chose.
[142/93] car *assez* estoient esmaïé cil qui assailloient, ...

* atant

- [12/1] *Atant* se part li rois de la fenestre entre lui et sa compaignie,
[22/6] Mes *atant* lesse ore li contes a parler de lui ici endroit et ...
[29/1] *Atant* se parti la damoisele de leanz,
[47/12] Mes *atant* lesse ore li contes a parler d'eus et ...
[50/21] *Atant* se lieve maintenant li rois,
[54/14] Mes *atant* lesse ore li contes a parler de lui et de Morgain,
[59/92] *Atant* se part Boorz de la reïne et ...

- [61/15] *Atant* se part li uns de l'autre et ...
- [61/16] Mes *atant* lesse ore li contes a parler d'eus touz et ...
- [62/75] *Atant* s'en est li rois de la chambre et ...
- [63/18] Mais *atant* lesse ore li contes a parler del roi Artu et de sa compaignie et ...
- [66/35] *Atant* se parti Boorz del roi,
- [69/1] *Atant* se part Mador de la cort et ...
- [73/10] Mes *atant* lesse ore li contes a parler del roi Artu et de la reïne et de la damoisele et ...
- [75/64] Mes *atant* lesse ore li contes a parler de lui et ...
- [84/17] *Atant* se traient li uns chevaliers ensus de l'autre,
- [91/33] Mes *atant* lesse ore li contes a parler de lui et ...
- [93/1] *Atant* en lessa li rois Artus la parole et ...
- [97/31] Mes *atant* lesse ore li contes a parler d'eus et ...
- [104/1] *Atant* se test li rois et ...
- [106/16] Mes *atant* lesse ore li contes a parler de lui et ...
- [110/1] *Atant* vint la damoisele a la porte del chastel et ...
- [111/1] *Atant* se part la damoisele de l'ost et ...
- [118/60] *Atant* est li parlemenz finez, ...
- [119/11] *Atant* fenissent leur parlement;
- [120/1] *Atant* fine li parlemenz;
- [121/14] Mes *atant* s'en test ore li contes a parler d'eus et ...
- [127/28] Mes *atant* lesse ore li contes a parler de Lancelot et ...
- [130/15] *Atant* entra li rois en la nef et ...
- [132/39] *Atant* desbuschent les batailles d'une part et d'autre;
- [141/1] *Atant* fine li parlemenz de ceste chose;
- [143/14] Mes *atant* lesse ore li contes a parler del message et ...
- [158/1] *Atant* s'en vet Lancelos vers les suens;
- [160/72] *Atant* se partirent li message de l'empereor;
- [167/1] *Atant* vindrent li marinier au roi et ...
- [167/6] *Atant* fet li rois prendre monseigneur Gauvain et ...
- [167/19] Mes *atant* lesse ore li contes ci endroit a parler de lui et ...
- [170/60] Mes *atant* lesse ore li contes a parler de lui et ...
- [175/21] Mes *atant* lesse ore li contes a parler de monseigneur Gauvain et de la dame

de Beloé ici endroit,

- [181/43] *Atant* se desbuchent les batailles. ...
[185/30] *Atant* se desrenges la quarte bataille le roi Artu;
[189/1] *Atant* recommence la mellee grant et merveilleuse;
[200/48] Mes *atant* lesse ore li contes a parler de lui et ...

* ausi/ausint/aussi

- [21/4] et *ausi* dist Gaheriez.
[127/1] et *ausi* se lievent tuit li autre.
[30/4] et *ausi* firent tuit li autre.
[48/88] et *ausi* firent tuit li autre, cil qui en sa compaignie estoient;
[50/18] car *ausi* en ai ge grant mestier.
[75/2] et *ausi* fet Hestor;
[76/9] et *ausi* fist mesire Gauvains et ...
[79/43] et *ausi* fet li rois;
[85/38] et *ausi* firent tuit si quatre frere.
[103/6] et *ausi* estoient tout li autre baron.
[132/31] et *ausi* firent cil de l'ost vint batailles;
[147/27] et *ausi* font tuit si autre compaignon;
[181/6] et *ausi* fet Mordrés.
[181/53] et *ausi* furent meint autre,
[196/9] et *ausi* en furent tuit li autre bon chevalier de Gaunes corroucié.
[198/39] ; *ausi* estoit Lancelos;
[149/19] et *ausint* firent tuit li autre qui avec lui avoient veillié.
[146/69] car *aussi* ira mes sire sanz armes et ...

* autresi/autresin

- [12/24] car *autresi* est uns de mes filz si deshetiez qu'il ne porra pas porter armes a ce tornoient;
[12/37] car *autresi* i vouloie ge aler;
[65/30] et *autresi* perdi ge l'autre qui fu l'autre jor a Taneborc par une autre plaie que j'avoie en celui termine.
[85/77] et *autresi* fait Gaheriez;

[113/20] *Autresi* firent li autre et ...

[190/66] et *autresi* fist Mordrés;

[62/50] et *autresin* furent tuit li autre qui en la sale estoient.

* autrement

[14/24] car *autrement* seroit il desloiax.

[16/46] car *autrement* ne mousterroient il pas qu' il fussent compaignon de la Table Reonde, se il n' estoient de cele part.

[28/13] car *autrement* n' eüst il mie portee tele enseigne.

[40/29] car *autrement* fust il morz erranment.

[44/77] mes *autrement* ne le feroie je en nule maniere.

[76/21] car *autrement* me fust il moult mescheoit.

[90/11] car *autrement* n' i enterroient il pas.

[93/33] car *autrement* ne doit reine morir qui desloiauté fet, puis que ele est sacree.

[142/105] car *autrement* seroie je honnie, ...

[142/127] car *autrement* ne seroie je jamés delivre de ces traïtors.

[144/55] ou *autrement* ne sera ja ceste guerre finee,

[186/34] car *autrement* serons nous mort et malbailli.

[193/15] ou *autrement* vos harrai ge bien de mortel haïne.

* bien

[70/54] Oïl, fet li rois, *bien* m' en souvient il;

[119/90] et *bien* fust Lancelos asseür que ...

[179/6] et *bien* sache Mordrés li parjurez qu' il morra par mes meins;

[187/2] et *bien* li disoit li cuers une partie des max qui li estoient a avenir et a sa compaignie.

[196/57] et *bien* fussent il asseür qu' il avroient la bataille einz eure de tierce.

[A/19] Dame, *ceanz* est habergiez li plus biaux chevaliers dou monde.

* ci/ici

[100/28] car *ci* gist morz Gaheriet vostre frere, li plus vaillans de nostre lignage.

[102/20] : *Ci* gist Gaheriet, li niés le roi Artu, que Lancelos del Lac ocist.

- [172/29] : *Ci* gist Gaheriet et Gauvains que Lancelos ocist par l'outrage Gauvain.
 [175/16] : *Ci* gisent li dui frere. Messire Gauvain et Gaheriet, ...
 [194/20] : *Ci* gist Lucans li Bouteilliers que li rois Artus esteinst desouz lui.
 [194/23] : *Ci* gist li rois Artus qui par sa valeur mist en sa subjection .XII. roiaumes.
 [194/33] ; *ci* l'aporterent ne sai quex dames.
 [203/14] : *Ci* gist li cors Galeholt, le segnor des Lointaignes Illes,
 [63/11] : *Ici* gist Gaheriz li Blans de Karaheu, li freres Mador de la Porte, que la
 reïne fist morir par venim.
 [67/28] : *Ici* gist Gaheriz de Karaheu, li freres Mador de la Porte, que la reïne fist
 morir par venim.
 [73/8] : *Ici* gist la damoisele d'Escalot qui por l'amor de Lancelot morut.

[158/44] car *devant* sei ge bien qu'il estoit recreanz et ateinz,

* dont

- [68/32] *Dont* n'en irai ge, fet il;
 [74/87] ; *dont* avroit ele mal employé les biens qu'ele ...
 [142/59] *Dont* vos pri ge, fet il, que ...
 [157/50] *Dont* m'en irai je a vostre congié, fait Lancelos.
 [169/14] *Dont* le vos dirai ge, fet la reïne;

* einz

- [16/71] , *einz* leur avoit li rois desfendu, por ce qu'il savoit bien que Lancelos i
 vendroit;
 [71/68] , *einz* eüst fet Lancelos quanqu'ele li requist.
 [93/75] ; *einz* vouldroie ge mielz qu'il la tenist toz les jorz de sa vie einz que ele
 moreust issi.
 [100/34] , *einz* li faut touz li cuers,
 [144/36] , *einz* remeindra la guerre atant, ...
 [190/68] , *einz* gist li uns delez l'autre.
 [192/10] , *einz* li parti l'ame del cors.

* encor/encore

[30/80] Et *encor* savons nos bien qu' il a amee de tout son cuer la fille le roi Pellés,
[93/55] Ha! rois Artus, qui as porchaciee sa mort par ta desloiauté, *encor* t' en puis-
ses tu repentir,

[14/33] ne *encore* nel feisse ge pas, se ne fust la grant bonté qui est en vos.

[30/93] Et *encore* vos di ge bien, sire, fet il, que ...

[32/6] et *encore* en doutoie ge,

[41/120] et *encore* me dist il et ...

[45/51] car *encore* n' en sui je pas si bien gariz que ...

[46/51] et *encore* en port ge teles enseignes qui bien sont aparissanz.

[53/42] et *encore* le tenisse ge en prison,

[98/13] et *encore* a il plus fet, qu' il enmeinne avec soi la reïne, qu' il a de mort
rescousse, et ...

[100/14] car *encore* n' en savoit il riens,

[101/2] et *encore* en deïst il plus,

[115/106] ; *encore* l' a ferme l' estoire qu' il n' i ot de sa partie nul chevalier ne viell
ne juenne qui si bien le feïst;

[119/43] Mais *encore* vous requiert il une autre chose.

[135/9] Et *encore* vos requier ge sus le serement que vos m' avez fet que la reïne doig-
niez a fame a Mordret;

[147/82] Et *encore* vos ferai ge autre serement que vos ne cuidiez, ...

[148/70] Et *encore* a il fetes greigneurs merveilles;

[192/43] mes *encore* volsisse ge mieuz, s' il vos pleüst, que vos la me donnissiez.

[192/60] car *encore* ne l' as tu mie gitee.

[193/18] Et *encore* me dites vos que ge ne vos verrai jamés.

* ilec/illec/illuec/iluec

[178/7] car *ilec* atendroit il Mordret;

[21/19] car *illec* serons nos bien a repos,

[95/15] et *illuec* prendrons nos conseil tel qui bons sera.

[130/43] car *illuec* demeure touz li esforz de ceste terre, ...

[159/28] car *iluec* ne demorra il plus, ainz ...

* ja

[59/98] Sire, sire, fet Boorz, *ja* a madame la reïne veé son ostel a vos et a moi et a touz ceus qui de par vos i vendront.

[96/10] *Ja* l'avez vos ocis.

[100/55] *Ja* vos seut ele estre si douce et si amiable et ...

[155/25] *Ja* vos ai ge touz jorz veü plus fere d'armes par le vostre cors que doi des meilleurs chevaliers del monde ne peüssent fere;

[157/44] car *ja* est eure passee;

[158/11] *Ja* vos eüst il mort, fet Hestor, s'il poïst;

[102/12] et *la* fu mis li cors Gaheriet par desus ses deus freres;

[33/9] car *leanz* le lessierent il quant il s'en partirent.

* lors

[2/9] *Lors* fist li rois metre en escrit toutes les aventures que li compaignon de la queste del Seint Graal avoient racontees en sa court;

[12/13] *Lors* dist Lancelos au seignor de *leanz*:

[14/1] *Lors* vint la pucele tout maintenant a Lancelot et ...

[16/57] *Lors* monta Lancelos seur son cheval et ...

[18/1] *Lors* s'afiche Lancelos seur estriés et ...

[18/12] et *lors* vole li glaives en pieces.

[24/13] *Lors* s'aperçoit messire Gauvains que li rois le connoist;

[30/26] et *lors* dist messire Gauvains au roi:

[31/16] Et *lors* pensa maintenant la reïne que ce ne fu mie Lancelos.

[32/1] *Lors* saut avant Girflez et ...

[39/1] *Lors* vint la damoisele a son frere et ...

[44/45] *Lors* dist messire Gauvains a Boort:

[44/64] *Lors* mande messire Gauvains a l'oste de *leanz* que il viengne parler a lui;

[46/11] *Lors* commence messire Gauvains a battre ses paumes et ...

[48/17] *Lors* s'arresta li rois et ...

[48/62] Et *lors* se part Sagremors de la porte et ...

[49/5] Et *lors* commencierent damoiseles a apporter mes, ...

[53/41] et *lors* painst il les ymages que vos ici veez.

[53/48] *Lors* dist li rois que cele chose n'estoit pas d'ome, mes de deable.

[57/11] *Lors* commence la damoisele trop durement a plorer;

[57/38] *Lors* se parti la damoisele de devant lui et ...

[60/1] *Lors* vint Lancelos a monseigneur Gauvain,

[61/1] *Lors* revint Lancelos a ses compaignons qui enmi le champ l'atendoient et ...

[62/67] *Lors* dist li rois a touz ceua qui entor le cors estoient:

[64/46] *Lors* tret Lancelos s'espee et ...

[70/35] Et *lors* dist messire Gauvains au roi:

[72/1] *Lors* se part messire Gauvains de la reïne;

[74/105] et *lors* vint li chevaliers a son cheval et ...

[75/1] et *lors* monte Lancelos seur son cheval,

[75/25] *Lors* trest Boorz Lancelot a une part et ...

[75/45] Et *lors* dist Lancelos a Hestor et a Boort:

[78/1] *Lors* est la reïne a malaise,

[78/7] Et *lors* se part Boorz de leanz qui ...

[80/1] *Lors* s'en ist li rois de leanz tant dolenz com nus plus;

[83/8] Et *lors* dist messire Gauvains au roi: ...

[84/1] *Lors* commence li palés a vuidier de genz;

[84/14] *Lors* prent la reïne son chevalier,

[85/70] *Lors* est li rois assez plus esbahiz que devant;

[88/15] Et *lors* saillent escuier et serjant por Lancelot desarmer et ciaus qui del
tornoiement estoient venu.

[88/31] Et *lors* dist Lancelos au roi: ...

[88/36] *Lors* s'aperçut Lancelos que li rois estoit a lui corrouciez,

[89/41] Et *lors* le fet Lancelos si comme Boorz li avoit enseignié;

[90/8] ; *lors* sorent il bien qu'il avoient failli a ce qu'il vouloient fere.

[90/55] *Lors* regarde Lancelos le chevalier qu'il avoit ocis, ...

[91/22] *Lors* prent Lancelos un sien escuier,

[91/29] *Lors* se part li vallez de Lancelot et ...

[93/22] *Lors* vient messire Gauvains au roi,

[93/35] *Lors* lieve li criz et la noise par la cité de Kamaalot et ...

[94/23] *Lors* le fiert Lancelos si durement que ...

[94/49] Et *lors* lesse corre Hestor le cheval et ...

[96/5] *Lors* demande li uns a l'autre qu'il sont devenu.

- [97/22] Et *lors* i envoia Lancelos avant messages por dire qu'il venoit;
- [97/29] *Lors* manda Lancelos chevaliers del pais et ...
- [98/43] *Lors* apele li rois Artus ses messages et ...
- [100/10] *Lors* est mesire Gauvains trop durement esbahis de ces noveles,
- [105/8] car *lors* voudra il mouvoir atout son pooir pour aler au chastel de la Joieuse Garde.
- [110/33] *Lors* se tourne li rois vers la damoisele et ...
- [110/55] *Lors* se torne la damoisele vers le roi,
- [112/22] ; *lors* commanda Lancelos que la porte fust ouverte et ...
- [112/53] *Lors* let corre missire Gauvains a Hestor;
- [115/113] *Lors* li cort sus li rois.
- [115/127] *Lors* dist Hestor a Lancelot: ...
- [118/1] *Lors* mande la reine lancelot et Boort et Hestor et Lyonnell en une chambre;
- [118/38] Et *lors* li commencent li oel a larmoier et ...
- [118/86] *Lors* comande li rois a l'esvesque qu'il ...
- [119/33] *Lors* la recoit li rois moult maz et moult pensis des paroles qu'il li ot dites.
- [119/40] *Lors* vint avant messire Gauvains et ...
- [119/132] *Lors* dist Lancelos au roi: ...
- [120/3] *Lors* commença entr'eus la joie si grant comme se Damledex i fust descenduz.
- [130/52] *Lors* s'en vet li rois Artus droit a Gaunes entre lui et sa compaignie.
- [134/17] *Lors* s'apensa Mordrés d'une grant traïson dont il fu puis touz jorz parlé.
- [139/17] *Lors* li corent li autre sus de parole et ...
- [141/28] *Lors* li dist la reine tot en plorant:
- [146/16] *Lors* vint messire Gauvains au roi et ...
- [146/65] *Lors* dist messire Gauvains au vallet qui le message avoit fet: ...
- [147/1] *Lors* monte maintenant li rois Artus et ...
- [148/27] et *lors* dist Lancelos au roi: ...
- [148/35] *Lors* se partent atant li un des autres;
- [151/25] et *lors* commence entr'eus deus la mellee si grant que onques si cruel de deus chevaliers ne fu veüe;
- [156/9] Et *lors* commence Lancelos a lui ferir et ...
- [157/2] et *lors* fu tant messire Gauvains traveilliez qu'a peine puet il tenir s'espee;

[158/7] ; *lors* sera vostre guerre finee.
[158/17] *Lors* monte Lancelos seur un cheval qui li fu apretez et ...
[160/5] et *lors* li viendrent unes noveles qui moult durement li desplurent,
[163/18] *Lors* vint li messages la reïne devant le roi,
[165/3] *Lors* parla messire Gauvains moult belement a ceus qui entor lui estoient,
[167/9] et *lors* entrent enz li plus riche baron et ...
[158/72] *Lors* fu la nouvele par tout le pais seüe et ...
[170/24] *Lors* vint l'abeesse avant;
[172/8] ; *lors* commença li rois a plorer trop durement et a fere trop grant duel;
[173/28] *Lors* montent li cent chevalier,
[173/38] *Lors* retourne li rois tant dolenz que nus plus et dist a ses homes: ...
[174/45] Et *lors* s'escrie uns chevaliers qui leanz estoit: ...
[187/18] *Lors* fu li estandarz le roi mis avant,
[188/17] *Lors* se desrengent li home le roi Artu et ...
[192/38] *Lors* apele li rois Girflet et ...
[192/47] *Lors* monta Girflet el tertre,
[198/42] et *lors* recrut li chevax au conte et ...
[199/17] et *lors* dist li vallez: ...
[200/17] Et *lors* demande Lancelos qui il sont;
[200/23] *Lors* est il moult liez;

[99/26] Biax niés, *mar* fu onques l'espee forgiee dont vos fustes feruz et mal ait qui
si vos feri;

[30/37] car *meintefoiz* li ai ge veü fere autretant d'armes;

* maintenant/meintenant

[105/1] *Maintenant* furent aporté li saint et ...
[16/63] *Meintenant* se part Lancelos de leanz entre lui et son compaignon et deus escuiers qui li chevaliers avoit amenez avec lui.
[41/77] ; *meintenant* monte li escuiers seur son roncin et ...

[144/4] car *merveilleusement* se deffendoient cil dedenz en tel maniere qu'il les doma-

joient toz jorz.

[196/46] car *mielz* ainment il a morir en bataille que aler defuiant par le país.

* *moult*

[20/26] et *moult* i perdirent cil dedenz.

[32/37] *Moult* est la reïne dolente de ces nouveles que ...

[53/49] *Moult* regarda li rois l'ouvraigne de la chambre et ...

[53/70] et *moult* li amonesta Morgue que il venchast ceste honte procheinement;

[63/1] *Moult* fet la reïne grant duel de ce que il li est mesavenu;

[67/41] car *moult* estoit mes freres preuz,

[67/43] *Moult* fet Mador grant duel de son frere et ...

[79/1] *Moult* fet la reïne grant duel et ...

[96/15] *Moult* fuancelos corrouciez por la mort de Gaheriet.

[118/101] car *moult* avoient li pluseur d'eus grant poor que li pis n'en tornast seur eus, se li affaires durast longuement.

[132/24] car *moult* desiroient cil dedens que il veissent l'ore que il poissent assembler a çax dehors.

[156/29] car *moult* l'ot messires Gauvains hasté et tenu si cort que li sanz li sailloit del cors en plus de treze lex;

[173/1] *Moult* est li rois Artus corrouciez de ceste mort.

[175/20] ; *moult* firent grant duel cil del país por la mort monseigneur Gauvain.

[182/5] *Moult* le fist bien cel jor messire Yvains et ...

* *non*

[24/11] *Non* est ce la premiere foiz que vos l'avez quis;

[24/12] ; *non* sera ce la derrienne, au mien escient.

[110/32] ne *non* avra il, ...

[109/4] car *onques* ne pot Lancelos souffrir que cil de l'ost fuissent assailli le premier jour, ançois les laissa reposer tout le jour et toute la nuit, ...

* *or/ore*

- [3/10] Or vos demant ge, fet li rois, quanz chevaliers vos cuidiez avoir ocis de vostre mein en ceste queste.
- [23/20] Sire, fet Gaheriez a monsieur Gauvain son frere, or poez vos tres bien savoir verairement qu'il ne sont pas venu ceste part;
- [36/27] Boort, or sei ge bien la vérité de vostre seigneur,
- [36/30] Or poons nos bien dire que je et vos l'avons perdu,
- [37/38] Mes or lesse li contes ici endroit a parler de Boort et de sa compaignie et ...
- [38/1] Or dit li contes ci endroit que ...
- [40/16] Ha! dame, or n'i verroiz vos pas vostre chevalier,
- [41/114] ; or li doit Dex santé,
- [46/37] car or connois ge bien que entre vos et Boort estes li dui chevalier qui ...
- [46/48] Sire, fet messire Gauvains, or savez vos bien comment il sevent ferir de lances et d'espees.
- [52/18] Or vos requier ge, fet li rois, par la foi que vos me devez et que vos m'avez ici plevie, que ...
- [62/1] Or dit li contes que ...
- [67/6] ; or n'est il riens que ...
- [67/58] ; or vos rent ge vostre homage et vostre terre,
- [67/63] Sire, or vos requier ge comme a roi que ...
- [71/33] Sire, fet messire Gauvains, or poez vos bien savoir que ...
- [71/63] Dame, dame, or sei ge bien que ...
- [72/7] Or voiz tu bien que ...
- [74/1] Or dit li contes que ...
- [77/8] mes or cuit ge bien que ge la recouverrai par Dieu et par vos procheinement.
- [77/19] Or m'en apele Mador de traïson,
- [77/29] car or savroiz vos et connoistroiz quel perte cele fet qui preudome pert;
- [78/16] Biaus douz amis, or sei ge bien que cil del parenté le roi Ban ne m'amoient, se por vos non,
- [78/16] ; or puis ge bien dire que ge avrai a ce besoing soufrete de vos.
- [83/9] Or creroie ge bien que Mador fust en mauvese querele;
- [88/9] ; or vueill ge que vos herbergiez huimés o moi et vostre compaignie.
- [90/18] Ha! biaus douz amis, fet la reïne, or somes nous honi et mort;
- [90/19] ; or savra li rois l'estre de vos et de moi.

[92/1] *Or* dit li contes que, ...

[94/10] *Or* doint Dex que, ...

[96/11] *Or* poons nos bien dire, fet Lancelos, que ...

[96/14] car *or* commencera la guerre qui jamés ne prendra fin.

[98/1] *Or* dit li contes que ...

[104/46] ; *or* vos demant ge se vos cuidiez qu'il ait o lui menee la reine.

[107/1] *Or* dit li contes que ...

[116/10] ; *or* voudroie ge que ceste guerre n'eüst onques esté commenciee,

[118/43] ; *or* doint Dex que biens vos en viegne.

[118/70] car *or* voit il bien que la guerre est faillie.

[119/8] ; *or* vos pri ge que vos le portoiz mes por l'amor de moi tant com vos vivoiz;

[128/1] *Or* dit li contes que tout cel yver demora li rois Artus el roiaume de Logres
tant aiese que nus plus,

[134/1] *Or* dit li contes que ...

[144/1] *Or* dit li contes que ...

[148/79] ; *or* doint Dex qu'il ne nos en meschiee,

[163/1] *Or* dit li contes que ...

[164/5] Ha! Mordret, *or* me fez tu connoistre que ...

[165/27] *Or* avrai ge, si com ge cuit, soufrete des pseudomes, ...

[168/1] *Or* dit li contes que ...

[169/1] *Or* dit li contes que ...

[172/50] , *or* m'ies tu devenue marrastre,

[173/41] Ha! Dex, *or* criem ge que nos aions par tens soufrete de lui.

[176/1] *Or* dit li contes que ...

[178/33] Mes *or* soit Jhesucrist en nostre aide,

[183/31] *Or* est cist morz,

[186/36] Ha! biax niés, *or* avrai je soufrete de vos et de Lancelot,

[186/41] Mes, biax dous niés, *or* ai ge poor que ...

[190/8] ; *or* doint Dex que nos n'aions pis!

[192/29] Ha! Escalibor, bone espee et riche, la meilleur de cest siecle, fors cele as
Estranges Renges, *or* perdras tu ton mestre;

[201/1] *Or* dit li contes que, ...

[202/17] *Or* voi ge quanque ge vouloie veoir.

[202/34] Or sei ge veraïement que ...

[202/36] ; or sei ge bien que penitence vaut seur toutes choses;

[67/70] Ore est la reïne maubaillie,

[90/86] car ore est la chose descouverte que nos avions tant celee.

[99/23] Ha! Dex, ore ai ge trop vescu!

[146/59] Biax niés, fet li rois, ore en soit Dex en vostre aïde,

[186/33] Ore en soit Dex en nostre aïde,

[192/69] Sire, ore ai ge fet vostre commandement.

* plus

[43/13] car plus i estoit il venuz por Lancelot veoir por parler a lui que por autre chose;

[182/24] et plus furent il desconfit por la mort lor seignor que por autre chose.

* puis

[189/23] , puis vint messire Yvains au roi et ...

[202/42] et puis le pranent li uns d'une part et li autres d'autre,

* si

[1/14] Si commence mestres Gautiers en tel maniere ceste derrienne partie.

[12/38] , si fera li uns a l'autre compaignie.

[16/35] Si se hasta tant li escuiers de savoir les nouveles et ...

[16/62] et si amast il mieuz a aler avec lui.

[21/28] ; si descent Lancelos touz sanglenz,

[25/32] Si l'a veincu uns chevaliers a qui ge voudroie ressembler.

[25/59] Si la regarda messire Gauvains moult volentiers tant comme ele servi;

[30/33] et si le deüssiez vos bien connoistre a la merveille que il fesoit d'armes,

[31/9] Si dist messire Gauvains a la reïne:

[34/53] ; si s'en merveilla moult li rois Artus.

[37/32] Si les tint li rois de Norgales en son ostel a grant joie et a grant enneur jusqu'au jor de l'assemblee.

[37/36] Si fu li rois moult liez de ceste promesse et ...

[38/27] ; si le me dist messire Gauvains, li niés le roi Artu meïsmes.

[39/12] ; si couvient il, se vos voulez amer, que vos metez vostre cuer plus bas,
 [40/3] ; si le fist Lancelos venir devant lui et ...
 [40/23] ; si en saut uns rais de sanc autresi granz comme ...
 [43/17] ; si s' i acordent bien tuit cil de la place.
 [43/18] Si fu en tel maniere departiz li tornoiemenz que ...
 [45/49] ; si fu la plaie assés plus perillouse que je ne cuidois,
 [49/3] ; si fist l' en asseoir touz ceus qui en la compaignie le roi estoient venu,
 [54/21] Si s' en test ore li contes et ...
 [59/26] Si est, ce m' est avis, damages trop granz quant ...
 [60/18] Si s' en part atant li uns de l' autre,
 [62/41] , si li dist uns chevaliers qui en la chambre avoit mengié.
 [65/50] Si lesse ore li contes a parler de lui et ...
 [66/8] ; si en porta d' icele jornee Boorz de Gaunes le pris,
 [66/43] Si prent atant li uns de l' autre congié;
 [66/44] ; si torne Boorz cele part ou il cuide le roi de Norgales trover et ...
 [67/86] Si l' amenoit d' une part messires Gauvains et de l' autre part Gaheriez, li plus
 prisiez d' armes del parenté le roi Artu, fors seulement monseigneur Gauvain.
 [71/53] ; si s' assemblent li un et li autre por veoir cele merveille.
 [71/59] ; si en est tant montee la parole et d' une part et d' autre que ...
 [71/61] ; si li dist messire Gauvains meïsmes: ...
 [77/7] ; si cuidois ge bien estre esloignieede toute joie;
 [79/3] Si en est li rois moult a malese,
 [79/28] Si en fu li rois moult esmaiez et moult a malese.
 [83/13] ; si l' en porroit tost max avenir, ...
 [84/2] ; si descendent li grant et li petit et ...
 [84/43] ; si loent tuit cil de la place celui qui a Mador se combat,
 [86/51] et si est ses parages puissanz en toutes manieres;
 [95/5] ; si en fu Mordrez li uns et ...
 [97/6] Si en iert sires uns cuens qui ert bons chevaliers et de grant pooir et ...
 [98/9] ; si en est li uns Mordrés et les autres deus ne sai qui il sont;
 [100/35] ; si en sont li baron tant courecié et tant dolant qu' il ...
 [101/23] Si jut messire Gauvains en tel maniere que nus n' en trest parole bone ne male.
 [107/5] Si fu messire Gauvains gueriz, qui avoit esté malades, ...

- [108/30] ; *si* les conduisoit Boort et Hestor.
- [108/31] *Si* leur avoient cil del chastel dit que, ...
- [109/41] Et *si* sache li rois que, ...
- [112/17] *Si* crierent cil qui premier les virent: ...
- [112/39] ; *si* queurent as armes cil qui estoient desarmé;
- [113/13] *Si* dit li contes que messire Gauvains, qui encore estoit dolenz pour la mort Gaheriet, leur ocist le jor trente chevaliers;
- [115/7] ; *si* nos est il bien venu, la Dieu merci;
- [115/53] ; *si* n'en fu pas dolenz messire Gauvains,
- [115/63] ; *si* laisserent corre li un encontre les autres et ...
- [115/69] ; *si* tourna a celui point la desconfiture et la mescheance sor ciaus de l'ost.
- [115/128] ; *si* sera nostre guerre finee.
- [118/94] *Si* est ainsint la chose afinee d'ambedouz pars que la reïne sera rendue l'endemain a son seignor,
- [119/26] *Si* ne le fis ge mie por bonté qu'ele me feïst onques, ...
- [119/74] *Si* remeindroit la guerre atant.
- [119/83] ; *si* fust la bataille afermee, se li rois volsist,
- [119/131] ne *si* n'avra il jamais tant comme je vive.
- [120/1] ; *si* s'en revient li rois as tentes et ...
- [126/9] *Si* pooient bien dire cil dou país que toz li plus pensiz d'els touz et li plus amatiz estoit Lancelos,
- [129/19] *Si* en fu la reïne moult corrociee de ce qu'ele li fu bailliee a garder,
- [129/23] et *si* fist il assez plus grant qu'ele ne peüst cuidier.
- [132/19] ; *si* en sont li pluseur lié et joiant,
- [132/31] ; *si* fu en la premiere bataille messires Gauvains et messire Yvains, ...
- [132/40] ; *si* commence illuec endroit la mellee si grant et si pleniere que assez poïssiez veoir chevaliers cheoir.
- [132/46] ; *si* assemblerent toutes les batailles einz que heure de tierce fust passee et ...
- [132/53] ; *si* eüssent celui jor cil dehors assez perdu, se ne fust li rois Artus qui trop bien le fist en cele bataille;
- [132/56] ; *si* en orent cil dedens si grant paour, ...
- [134/12] *Si* reperera tant Mordrés avec la reïne qu'il ama de si grant amour qu'il ne

veoit pas qu'il n'en moreust, s'il n'en eüst ses volentez;
 [134/22] ; si les lut uns esvesques d'Irlande;
 [137/6] ; si la me donra cist arcevesques a fame.
 [141/2] ; si s'en vet la reïne en sa chambre et ...
 [142/4] Si depart atant leur consaus;
 [142/5] ; si se porchace Labors de chevaliers et de serjanz la ou il plus se fie,
 [142/12] Et si fu fete ceste chose si celement que nus nel sot fors seulement cil qui
 s'en devoient entrementre;
 [145/70] et si est il li hom el monde qui riens ne m'est que je plus ai amé et aim
 encore, fors le roi solement.
 [147/61] ; si nel di ge mie por vantance ne por ce que vos ne soiez li muedres cheva-
 liers del monde, ...
 [148/45] ; si s'en entrerent li un en la cité et li autre es paveillons.
 [149/3] ; si en ploroient tuit li plus hardi et ...
 [151/50] ; si se trest messire Gauvains primes arriere et ...
 [159/19] ; si en pleurent li riche et li povre,
 [161/1] ; si devisa li rois dis batailles;
 [161/4] ; si poïst l'en veoir a l'assembler chevaliers cheoir d'une part et d'autre,
 tant que tote la terre en estoit couverte;
 [162/17] Si s'en test li contes d'els.
 [163/11] ; si li avoient li Romain del tout sa douleur renouvelee le jor les granz cox
 qu'il li avoient donez seur son hiaume;
 [168/78] Si lesse ore li contes a parler d'eus et ...
 [180/19] Si establi li rois dis batailles,
 [184/26] ; si en ocistrent tant li home au roi Karados,
 [184/46] ; si font tant li home le roi Karados qu'il pranent a fine force Heliadés;
 [184/55] ; si pooroit estre la perte greigneur.
 [185/2] ; si le firent si bien li home au roi Karados et ...
 [185/22] ; si passerent a cele empainte plus de cinc cens chevaliers par desus mon
 seigneur Yvain, ...
 [188/11] ; si vole li glaives en pieces en l'emplandre qu'il fet;
 [190/20] ; si le firent si bien a cele envaie li home le roi Artu qui ...
 [191/33] et si font li autre et ...

[195/13] et *si* pooient il fere, ...

[198/40] ; *si* commence en tel maniere la chace entr'eus deus qui dura jusqu'en la fo-
rest bien en parfont demie liue;

[200/14] et *si* estoient il.

[204/8] *Si* se test ore atant mestre Gautiers Map de l'*Estoire de Lancelot*,

* tant

[20/36] mes *tant* di ge bien que ...

[24/23] mes *tant* vos en puis ge bien dire veraïement que ...

[25/41] et *tant* vos di ge bien veraïement que, ...

[31/13] mes *tant* vos savons nos bien dire que ...

[32/23] Ha! Dex, *tant* m'a vileinement trichiee cil en qui cuer ge cuidioie que toute
loiauté fust herbergiee, ...

[36/45] mes *tant* vos di ge bien que Lancelos n'avra a moi pes jamés.

[41/112] et *tant* en cuit ge savoir que, ...

[41/118] mes *tant* vos os ge bien dire que ...

[65/24] et *tant* sei ge bien que il sont de la meson monseigneur le roi Artu.

[74/29] mes *tant* vos di ge bien qu'il ...

[98/57] Ha! biaux niés, *tant* vous haoit voirement cil qui si vous a feru;

[144/74] *Tant* dist messire Gauvains au vallet qu'il ...

[145/67] mes *tant* sei ge bien, ...

[170/41] *Tant* dist la reïne a l'abeesse qu'ele ne set que respondre;

[174/16] Ha! messire Gauvain, *tant* est granz domages de vostre mort, meesment as
dames et as damoiseles!

[183/23] Ha! Table Reonde, *tant* abessera hui vostre hautesce,

[186/17] *Tant* fist li rois Aguisanz par sa valeur qu'il ...

[192/78] Espee bone et bele, *tant* est granz domages de vos, que vos ne cheez es mains
d'aucun preudome!

* toutevoies

[16/52] mes *toutevoies* n'ont il pas ausi bones genz com cil dedenz,

[34/38] mes *toutevoies* vos di ge certainement qu'onques mes sires ne s'entremist de
fere tiex choses com vos li metez sus.

[41/134] mes *toutevoies* vos pri ge par amors que, ...
[52/48] mes *toutevoies* avint il ein si com vos me dites;
[79/49] *Toutevoies* vos lo ge, fet li rois, que vos en requerez l'un et l'autre;
[87/62] *Toutevoies* a Agravains conté au roi ce que nos ne li osions dire;
[133/4] mes *toutevoies* i perdirent cil dehors plus que cil dedenz,
[158/28] et *toutevoies* savons nous bien qu'il en garra.

[88/19] *Touz* se merveilla Lancelos, quant il fu leanz venuz, ...

* trop

[38/19] Car *trop* a esté sa plaie perilleuse a guerir,
[58/4] car *trop* avoit fet li chevaliers por li.
[90/30] car *trop* sera plus grans damaiges de vostre mort que de la moie;
[144/44] Car *trop* est mesire Lancelos bons chevaliers et adurés,
[146/62] car *trop* est Lancelos bons chevaliers et adurez, ...
[149/1] *Trop* font grant duel en l'ost li rois Artus et sa gent de ce que messires Gauvains a bataille emprise contre Lancelot;

[101/9] Ha! Dex, *voirement* ai ge trop vescu, quant ge voi ma char ocise a si grant douleur.

☆ C [MOT]: ● C_c - S - V

* certes

[20/29] *Certes*, sire, je ne sais qui cil chevaliers est qui porte cele manche desus son hiaume;
[20/35] *Certes*, fet Gaheriez, ge ne cuit pas que gel connoisse;
[23/26] Car *certes* il est si bons chevaliers et si preudom outreement que j' amasse moult a avoir l'acointance de lui;
[28/16] Et *certes* il m'est moult bel que ge le sai;
[36/7] *Certes*, fet li rois, ge ne porroie pas croire que ...
[36/36] *Certes*, dame, fet Boorz, je ne sei qui il est,

- [36/47] *Certes*, dame, fet Boorz, ce poise moi;
- [38/21] ; *certes* ce fust trop doulerex damages,
- [39/14] *Certes*, biaux frere, fet la damoisele, ce poise moi;
- [40/19] *Certes* ge n'en prendroie d'amende tout le siecle que ...
- [41/115] que *certes* c'est trop granz damages quant ...
- [53/23] *Certes*, sire, fet ele, Lancelos les fist et ...
- [53/39] *Certes*, fet li rois, vos dites voir.
- [57/13] *Certes*, sire, ge vos puis bien dire que mar vos vi onques.
- [59/31] *Certes* ge ne vi onques preudome qui longuement amast par amors qui ...
- [62/71] Car *certes* il estoit preudom et uns des bons chevaliers de ma cort ne ...
- [65/26] *Certes*, sire, fet li preudons, ce fu droite mescheance.
- [66/40] *Certes*, fet Boorz, je sei veraiement que il est malades ou en prison, ou que ce soit,
- [70/39] *Certes*, fet li rois, il me semble que ceste a esté trop bele riens;
- [70/58] *Certes*, fet li rois, ce poise moi;
- [74/62] car *certes* ele ne trouvera ja chevalier qui por lui vueille en champ entrer.
- [74/87] *Certes*, fet Lancelos, ge cuit que si fera;
- [79/34] *Certes*, dame, ge ne sei que dire de vos;
- [83/14] *Certes*, fait li rois, je ne sais qui li chevaliers est, ...
- [85/29] Oïl, *certes*, fet la reine, ele gist leanz el mostier Seint Estienne.
- [100/58] ; *certes* ge ai grant droit, et bien m'i acort, que, ...
- [111/67] *Certes*, sire, fait Mador, il i a gent a grant plenté, ...
- [118/44] Mes *certes* ge cuit que vos ne feïstes onques chose dont autant vos repentis- siez.
- [127/11] *Certes* nos le recevrons le roi;
- [130/9] car *certes* ge n'oi onques mes si grant poor de vos comme j'ai ore.
- [138/3] Car *certes* nos le voldrions,
- [146/35] *Certes*, biax niés, fet li rois, ge sui tant dolenz de ceste emprise que vos avez fete que ...
- [146/60] car *certes* vos ne feïstes onques emprise dont ...
- [148/7] car *certes* il vos offre toutes les resons que chevaliers puisse offrir a autre por ocision de lignage;
- [148/9] ; *certes* si preudom comme il est ne dist onques mes ce qu'il vos a dit.

- [148/10] *Certes*, fet messire Gauvains, proiere n' i a mestier;
- [148/65] *Certes*, fet li rois Artus, Yvain, ge volsisse mieuz avoir perdu la moitié de mon roiaume que la chose fust atant venue comme ele est;
- [148/80] quar *certes* ge n' oi onques mes si grant poor de mescheance com j' ai orendroit,
- [152/6] ; *certes* c' est une chose qui moult m' esmaie.
- [152/14] ; *certes* li chans seroit ja finez.
- [154/22] *Certes*, sire chevaliers, fet li preudom, la grace ne vient pas de moi, ...
- [157/48] *Certes*, fet li rois, vos ne feïstes onques chose dont ...
- [158/15] *Certes*, fet li rois Boorz, ce poise moi,
- [158/48] *Certes*, fet Boorz, vos dites voir;
- [160/34] *Certes*, fet messire Gauvains, li mieuz que ge i voie si est que nous mouvons demain a aler encontre eus et que nos assemblons a eus a bataille champel,
- [166/28] *Certes*, fet li rois, je me sui tant meffais vers lui que je ne quit mie que proiere i puist avoir mestier.
- [176/20] *Certes*, fet li rois, g' i assamblerai voirement, ...
- [186/39] *Certes* nous avrions l' onor de ceste bataille a l' aide de Dieu et a la proesce que je savroie en vos.
- [192/37] *Certes* m' ame en seroit plus a ese a touz jorz mes.
- [197/48] *Certes* tu m' as mis le duel el cuer qui jamés n' en istra.
- [203/23] *Certes*, fet li rois Boorz, uns hermites religieux, qui est herbergiez el roialme de Gaunes, me dist que, ...

* ja

- [38/74] ne *ja* Dex ne doinst que il de ceste volenté se departe,
- [87/66] ; *ja* si preudom comme Lancelos est ne sera par moi encusez de ceste vilennie.
- [141/57] ne *ja* Mordrés, ce sai je bien, n' avra tant de hardement qu' il l' atende en bataille champel;
- [147/24] ; *ja* Dex ne m' aïst, se ge n' en estoie plus liez que qui me donroit la meilleur cité qui soit el monde.
- [164/11] ne *ja* Dex ne vueille que tu muires d' autrui meins que des moies.
- [168/38] et *meesment* il a grant poor de sa desloiauté,
- [93/27] et *meintenant* messire Gauvains se part de court et ...

* neporquant/nonpourquant

- [14/19] Et *neporquant* il fu moult dolenz de cest otroi.
[29/7] Et *neporquant*, fet il, ge ne l'en puis a droit blasmer,
[31/24] et *neporquant* nos avons ses armes veües tantes foiz que ...
[35/36] et *neporquant* ele me dist qu'ele me mostreroit son escu;
[62/14] Et *neporquant* il ne fu onques puis eure que il n'eüst la reïne plus soupeçon-
neuse que devant por les paroles que l'en li avoit acointiees.
[84/34] et *neporquant* il se deffent au mielz qu'il pot et ...
[93/67] et *neporquant* li rois le menace tant que il li promet que il ira.
[99/32] et *neporquant* il n'i ot nul en la place qui n'en fust dolenz,
[158/26] et *neporquant* il a tant perdu del sanc et ...
[117/17] et *nonpourquant* il amoit la roïne de si grant amour, ...

[14/18] et *nequedant* il ne li ose contredire,

* onques

- [38/32] ne *onques* manche a dame ne a damoisele ne fu mieuz emploiee ne tant regardee
comme la vostre fu.
[59/59] *Onques* nus hom ne s'i prist fermement qui n'en moreust.
[164/8] Mes *onques* peres ne fist autretant de fill comme ge ferai de toi,

[165/13] Oïl, fet il, *veraiement*, je sai bien que je ne vivrai ja quinze jours;

[18/15] *Voire*, font li autre, c'est li plus biaux qui meshui i fust fez par la main
d'un seul chevalier,

[176/69] *Voire*, fet ele, tu le voiz,

[186/33] *Voire*, fet li rois, c'est grant meschief!

☆C[SYN]:○C_{OD}-V-S

[79/24] *Autre chose* ne pot li rois trouver en monseigneur Gauvain ne en nul des au-
tres preudomes de leanz;

[104/42] *Ce chastel* sei ge moult bien,

[161/43] *Ces deus cox* vit li rois Artus et ...

* *ceste/iceste chose*

[118/35] et *ceste chose*, dame, ne di je mie pour ce que ...

[119/104] ne *ceste chose*, sire, ne vos di je mie pour ce que je aie doute de vos, ...

[110/18] Et *ceste chose*, sire, vos ai ge dite por ce que vos estes en bon point de vengier *ceste honte*;

[145/30] car *ceste chose* vos mande il par moi.

[157/19] Messire Gauvain, *ceste chose* vos di ge por ce que vos aiez merci de vos meismes,

[53/53] *Iceste chose* me dist avant ier Agravains meismes,

* *ceste parole*

[3/36] *Ceste parole* dist li rois Artus del roi Baudemagu, dont messires Gauvains fu assez plus a malese qu' il n' estoit devant.

[116/13] *Ceste parole* dist li rois a son privé conseil, ...

[164/12] *Ceste parole* oïrent pluseur haut home;

[178/38] *Ceste parole* dist li rois Artus moult esmaiez et plus espoentez qu' il ne selt,

...

[187/1] *Ceste parole* dist li rois Artus moult esmaiez,

[128/13] *Ceste promesse* fist li rois a monseigneur Gauvain;

[197/38] *Cestui cop* vit li rois Boorz et ...

[165/21] Biax niés, *grant damage* m' a fet vostre felonnie,

[144/48] *Icestui message* ne ferai je ja, ...

* *itex/itieux/itiex/tieus/tiex/tex paroles*

[71/23] *Itex paroles* disoient les letres;

[21/1] *Itieus paroles* distrent li frere de Lancelot,

[93/57] *Itiex paroles* disoient cil de la cité et ...

[166/1] *Tieus paroles* dist li rois Artus illuec endroit,

[32/30] *Tiex paroles* disoit la reïne a soi meismes,

[183/27] *Tiex paroles* dist messire Yvains, ...

[63/14] *Tex paroles* disoient les letres qui estoient par desus la lame del chevalier mort.

[67/13] *Tex paroles* dist li rois Artus de Lancelot et del paranté le roi Ban et ...

[101/1] *Tex paroles* avoit commenciees messire Gauvains a dire;

[180/25] , *la derrieme* conduist li rois Artus,

[180/19] et *la premiere* conduisoit messire Yvains,

* l'escu

[26/66] *L'escu*, fet il, vueill ge bien veoir;

[26/69] *L'escu*, fet ele, verroiz vos quant vos voudroiz;

[180/24] , *l'uitiesme* conduisoit Sagremor li Desreez,

[68/24] Sire, fet ele, *le respit de quarante jorz* pren ge;

[38/70] Damoisele, fet il, *ma volenté* en faz ge bien,

[154/9] et *meint autre miracle* fesoit Nostre Sires por l'amor de cel preudome.

[26/64] Sire, fet la damoisele, *son non* ne vos dirai ge mie;

[60/34] et *tel loier* rendez vos de loiaument amer.

[146/1] *Tel parole* dist Lancelos de monseigneur Gauvain,

* tout ce/ice

[30/73] et *tout ce* poez vos bien encore connoistre que ce est verité;

[112/49] et *tout ce* fesoit Boorz et Hestor qui vos font cest damage.

[142/19] Dame, fet li vallez, *tout ce* ferai ge bien, ...

[147/71] *Tout ce* ferai ge — et encore plus:

[147/85] et *tout ce* ferai ge, ...

[30/64] Et *tout ice* me fist a croire Agravains vostre freres;

[90/20] *Tout ce plet* nos a basti Agravains.

[59/66] Dame, *toutes ces vertuz* poez vos tenir el cors mon seigneur si parfitement que nule n'en faut;

[123/7] *Victoire et honor* lor doinst Dex envers toz cels qui riens li voldront forfaire!

☆C[SYN]+[PROP]: OC_{od}-V-S

[155/1] *Cele grace et cele vertu qu' il avait* ot il par la priere del preudome et ...

☆C[SYN]:OC_{oi}-V-S

[39/7] *car a cestui* ne porriez vos pas avenir.

[45/29] ; *a celui* fet il joie merueilleuse,

[149/6] *mes a celz de la cité* n' en pesoit il pas grantment;

[102/5] et *a Guerrehet et a Agravain* fist l' en fere deus sarquex si biax et si riches
com ...

[146/9] Sire, *a la bataille* ne poez vos faillir, ...

[115/61] *car a l'un et a l'autre* passoit li fers par derrieres.

[102/4] et *a touz* fist l' en sarquex et tombiax;

[71/8] *A touz les chevaliers de la Table Reonde* mande saluz la damoisele d' Escalot.

* a vos

[145/9] Sire, *a vos* m' envoie messire Gauvains a cui ge sui;

[146/81] Sire, *a vos* m' envoie li rois et ...

[163/19] Sire, *a vos* m' envoie la reine Guenievre, vostre fame, qui vos mande par moi
que vos l' avez traie et deceüe,

☆C[SYN]:OC_c-V-S

* a ce

[61/14] et *a ce* me porroiz vos connoistre.

[160/64] *A ce* respondirent li message le roi et ...

[161/29] *A cel cop* s' assemblent iluec li Romain et ...

[185/18] *A cel encontre* fu messire Yvains abatuz, ...

[36/86] *A cele chose* s' acorde Hestors et Lioniax,

[83/1] *A cele parole* saut avant Mador et ...

[189/31] *quar a celi termine* tenoit l'en monseigneur Yvains a un des bons chevaliers
qui fust el monde et au plus preudomme.

* a cele eure

[158/48] ; *a cele eure* oi ge si grant pour de vous que ge onques mes n'oi ausi grant,

[158/60] *et a cele eure* poit bien avoir missire Gauvains soissante et seze et ...

[100/1] *A ces criz et a ces noises* issi hors missires Gauvains de son ostel, qui ...

* a ces paroles

[12/27] *A ces paroles* vint leanz li chevaliers qui a l'assemblee devoit aler.

[87/9] *A ces paroles* vint leanz uns chevaliers touz armez qui dist au roi: ...

[98/17] *A ces paroles* vint leanz Mordret qui dist au roi: ...

[174/22] *A ces paroles* ist li sires de la chambre,

* a cest conseil

[87/47] *A cest conseil* sorvint messire Gauvains,

[91/1] *A cest conseil* seurvint Hestor;

[91/16] *A cest conseil* s'acorde Lancelos et Boors;

[95/1] *A cest coup* se desconfirent la gent le roi Artu, si tost comme il virent Gahe-
riet cheoir;

* a ceste chose

[93/16] *A ceste chose* s'acordent li un et li autre a fine force,

[105/9] *A ceste chose* s'acordent li un et li autre et ...

[132/16] *A ceste chose* s'acorde li rois Boorz et li autre tuit.

* a ceste parole

[59/84] *A ceste parole* respont la reïne et ...

[83/1] *A ceste parole* saut avant Mador et ...

[104/20] *A ceste parole* leva la noise el palés;

[72/11] ; *a ceus de ceanz* as tu failli,

[151/14] *mes a chief de piece* leva premiers Lancelos et ...

* a eure/heure de none

[92/12] *A eure de none* vint li rois del bois.

[87/2] *A heure de none* vint messire Gauvains et ...

* a l'endemain

[43/1] *A l'endemain* assemblent en la praerie souz Taneborc li chevalier de quatre roiaumes encontre ceus de la Table Reonde.

[196/36] ; *a l'endemain* vint la nouvele as deus filz Mordret que Lancelos estoit arrivez en la terre et avoit amené avec lui moult grant gent;

[204/1] *A l'endemain* se parti li rois Boorz de la Joieuse Garde,

[41/123] et *a madame la reïne* mande il ausi moult de saluz.

[126/11] car *a poines* en pooit l'en trere bele chiere;

[41/130] *A tout le moins* nous avez vos dit, fet messire Gauvains, qu'il est navrez.

[38/75] car *après ce* ne porroie ge vivre un jour si a aise come ...

[130/1] *Aprés ceste chose* s'esmut li rois Artus de la cité de Londres tout maintenant o grant compaignie de bone gent et ...

* après ceste parole

[67/68] *Aprés ceste parole* lieve grant noise a la cort et ...

[172/39] *Aprés ceste parole* ne fu nus qui li oïst mot dire, ...

[179/9] *Aprés ceste parole* ne demora point li vallez,

[115/62] *Aprés cestui cop* se desbuchierent les deus premieres batailles;

[195/3] que *après la mort le roi Artu* ne vesqui il que dis et uit jorz.

[38/22] car *après li* ne demorast plus preudom el monde.

[45/21] et *après lui* aloit li chevaliers qui avec lui avoit esté au tornoiement, qui en sa maladie li ot grant compaignie portee,

[94/27] et *au cheoir* brise li glaives.

* au matin

[6/1] *Au matin* s'en parti Boorz de la cité de Kamaalot entre lui et sa compaignie.

[161/1] *Au matin* s'armerent cil de Logres;

[42/8] *Au meins*, font il, nos puez tu bien dire ou tu le lessas.

* au parcheoir

[19/32] et *au parcheoir* brise li glaives.

[181/38] et *au parcheoir* brise li glaives, ...

[197/36] ; *au parcheoir* brise li glaives, ...

[148/36] mes *au partir* dist Hestor a monseigneur Gauvain: ...

[201/50] *Au quart* an morut Hestor et ...

[202/1] *Au quinziesme jor devant mai* acoucha Lancelos malades;

[56/2] *Au soir* dist Lancelos a la dame de leanz que ...

[A/65] et *au tierz jor* prist Lancelos congié de la reïne tout en plorant;

[59/71] et *avec ce* est il estrez de si haute lingniee de par pere et de par mere que

...

* avec li

[17/3] et *avec li* fu messire Gauvains et ses freres Gaheriez.

[121/1] et *avec li* bailla Lancelos quatre somiers touz chargiez d'avoir, ...

[203/16] et *avec lui* repose Lancelos del Lac qui fu li mieudres chevaliers qui ...

* cel jor

[21/23] car *cel jor* l'orent veü maint chevalier a l'assemblee.

[87/1] *Cel jor* fu li rois plus pensis qu'il ne selt,

[120/12] *Cel jor* prist Lancelos un escuier qui avoit non Kanahins et ...

* cele/icele nuit

[7/1] *Cele nuit* pensa li rois Artus assez a ce que Agravains li avoit dit,

[30/1] *Cele nuit* dormi messire Gauvains moult petit,

- [45/1] *Cele nuit* demorerent leanz li compaignon a moult grant joie et a moult grant feste et ...
- [59/1] *Cele nuit* parla Boorz a la reïne et ...
- [75/7] *Cele nuit* fu Hestor moult engrant de savoir qui avoit navré Lancelot;
- [75/42] *Cele nuit* jurent li cousin a un chastel que l'en apeloit Alfain;
- [115/43] *Cele nuit* se reposerent cil del chastel qui navré estoient,
- [118/99] *Cele nuit* furent cil de l'ost lié et joiant quant il virent que la guerre estoit faillie;
- [124/13] *Cele nuit* s' i herberja Lancelos et ...
- [130/26] *Cele nuit* jut li rois en une prairie assez pres de la rive de mer.
- [132/20] *Cele nuit* furent aiese cil de l'ost et ...
- [149/10] *Cele nuit* veilla Lancelos el mestre mostier de la cité entre lui et grant compaignie de gent,
- [154/29] *Cele nuit* demorerent leanz li messagier le roi jusqu'au matin;
- [169/35] *Cele nuit* reposa moult pou la reïne comme cele qui n'estoit pas a ese, ...
- [180/3] *Cele nuit* furent en grant doutance li home le roi Artu,
- [25/21] *Icele nuit* n'ala pas messire Gauvains a cort,

* celui jor/jour

- [13/1] *Celui jor* demora Lancelos leanz et ...
- [44/1] *Celui jor* dist li rois a Boort qu'il venist a cort, lui et sa compaignie,
- [54/1] *Celui jor* demora li rois avec sa sereur,
- [115/103] Et *celui jor* porta li rois Artus armes et ...
- [119/13] *Celui jor* furent richement acesmé li quatre cousin.
- [132/29] *Celui jor* ordenerent Lancelos et Hestor lor batailles et ...
- [144/23] *Celui jor* fu messire Gauvains plus pensis qu'il ne seut;
- [178/1] *Celui jor* chevalcha li rois vers les plains de Salesbieres au plus droit que il pot onques, ...
- [203/10] *Celui jor* fu li duelz trop granz el chastel;
- [107/45] *Celui jour* apareillierent lor oirre li chevalier qui a la guerre devoient aler et assez travellierent la nuit ançois qu'il fuissent tout apresté.

* celui/icelui jor meïsmes

[44/38] et *celui jor meïsmes* se parti Boorz del roi de Norgales entre lui et ses compaignons,

[57/1] *Celui jor meïsmes* vint a Lancelot la damoisele qui ...

[56/8] *Icelui jor meïsmes* proierent li dui frere d'Escalot a Lancelot que ...

* celui soir

[58/1] *Celui soir* envoya Boorz le chevalier qui avoit gueri Lancelot au roi de Norgales,

[79/33] *Celui soir* dist li rois a la reïne moult corrouciez:

* ci endroit

[55/1] *Ci endroit* dit li contes que ...

[64/1] *Ci endroit* dit li contes que ...

[171/1] *Ci endroit* dit li contes que ...

[A/1] *Ci endroit* dit li contes que, ...

* de ce

[52/45] ne *de ce* ne vos aperceüstes vos pas si bien comme firent aucun.

[157/28] *De ce* est Lancelos trop dolenz,

[166/22] *De ce* me doi je bien plaindre, ...

[170/45] Dame, fet l'abeesse, *de ce* vos conseillearai ge bien;

[45/55] car *de cele* n'avez vos ore trop grant garde;

[190/64] ; *de celui cop* fu li rois Artus si estourdis qu'il cheï jus del cheval a terre,

* de ceste chose

[86/41] *De ceste chose* est li rois pensis et dolenz et ...

[138/15] *De ceste chose* nos sommes nous porveü en tel maniere, por ce que nos en avons mestier, que ...

[140/8] ne *de ceste chose fere* ne vois ge mie encontre, ...

[42/1] *De ceste parole* furent moult esmaïé li troi cousin qui ...

[147/21] et *de chevalerie* sont il si bien garni qu'il n'a en tout le monde leur pareuz;
 [60/70] mes *de compaignie* n'a il mestier,
 [104/55] et *de l'orgueill a ceus dedenz* ne me mentez vos mie.
 [86/25] car *de lui* ne me gardasse ge jamés que il ma honte porchaçast;
 [170/16] car *de moi* di ge que ge remeindrai ci et ...
 [197/17] *De sa mort* fu moult Lancelos dolenz et corrouciez, ...
 [154/36] car *de tant* est il amendez de ma priere que ...
 [113/25] et *de tout ce* n'avoient il retour fors dis prisons qu'il avoient amenez au
 chastel a fine force.
 [16/40] car *de toutes parz* i sont venu li chevalier, ausi li privé com le estrange.
 [187/16] quar *de trop douter* ne porroit nus biens venir a nos ne a vos.
 [142/14] et *dedenz ce terme* ot fet la reïne la tour garnir de toutes les choses, ...
 [70/33] et *dedenz cel lit* gisoit une damoisele morte nouvelement, qui ...
 [193/21] que *del demorer* n'i a il point;
 [57/3] et *del revenir* est il en aventure;
 [190/63] et *del test* abati il une piece;
 [25/30] Damoisele, *del tornoiement* vos puis ge bien dire qu'il a esté li mieuz feruz
 que ge veisse mes pieca.
 [57/26] et *des icele eure* ne deüssiez vos baer a moi,
 [12/42] ne *devant la nuit* ne chevaucheroie ge en nule maniere.
 [102/10] ; *el milieu des deus tombes* fist li rois fere une tombe plus bele et plus
 riche que nules des autres et ...

* el siege ~

[107/34] *El siege Boort* s'assist uns chevaliers qui avoit non Balynor et ...
 [107/37] *El siege Hestor* s'assist uns chevaliers d'Escoce, puissanz d'armes et d'amis;
 [107/39] ; *el siege Gaheriet* fu assis uns chevaliers qui fu niés au roi de Norgales.

* en ce

[24/20] Et *en ce* ne perdroiz vos neant;
 [72/22] Et *en ce* perdra il tant que il en morra de duel,
 [156/3] mes *en ce* fu il auques reposez et ...

[44/47] car *en ce chastel* sei ge un ostel ou ...

[193/9] et *en ce pensé* li viennent les lermes as euz;

[100/44] ; *en cel besier* li faut li cuers;

* en cel bois

[48/9] et *en cel bois* avoit jadis esté Lancelos en prison deus yvers et un esté chiés
Morgain la desloial qui encore i estoit,

[124/10] *En cel bois* descendi Lancelos et ...

[A/84] et *en cel hermitage* se rendi Lancelos et ...

* en cele

[180/26] et *en cele* fu li granz efforz de lor gent;

[180/27] et *en cele* orent cil devant lor espoir,

* en cele chambre

[50/24] ; *en cele chambre* avoit il portrete l'amor de lui et de la reïne Guenievre.

[50/25] *En cele chambre* couchierent les damoiseles le roi Artu;

* en ceste partie

[23/1] *En ceste partie* dit li contes que ...

[48/1] *En ceste partie* dit li contes que, ...

[66/1] *En ceste partie* dit li contes que ...

[76/1] *En ceste partie* dit li contes que ...

[122/1] *En ceste partie* dit li contes que, ...

[178/19] : *en ceste plaigne* doit estre la bataille mortel par quoi li poiaumes de Logres remeindra orfelins.

[202/15] et *en dormant* veoit il aucune avision et ...

[196/25] *En la cité de Gannes* fu fete ceste assemblee;

[181/10] ; *en la derreniere* mist il le greigneur effort et ...

[21/9] car *en plus demorer* ne poons nos riens gaengnier.

[130/14] car *en poor avoir* ne porriez vos riens gaaignier.

[158/45] et *en si pou de terme* li fu tel force venue que il n'avoit pas esté si preuz ne si vistes au commencement.

* en tel *maniere*

[108/18] *En tel maniere* se furent cil logié.

[142/2] car *en tel maniere* cuide ele bien estre delivree de cest perill ou cil del país l'ont mise.

[151/29] *En tel maniere* dura la mellee grant piece,

[157/1] *En tel maniere* dura li estris jusqu'a vespres;

[170/57] *En tel maniere* demora la reine leanz avec les nonnains et ...

[186/23] *En tel maniere* assemblerent toutes les batailles einz eure de tierce, fors les deus derrenieres, cele ou li rois Artus estoit et cele que Mordrés conduisoit.

[144/73] car *en toz leus* aide Nostre Sires au droit:

[192/46] car *en vos* ne seroit ele mie bien employee.

[160/10] Sire, *en vostre terre* sont entré cil de Rome;

[68/38] car *encontre cest afere* ne me porroit pas prison tenir.

[191/26] ne *entre mes ennemis* ne vueill ge pas finer.

[181/17] et *es deus autres après* furent cil d'Escoce;

[130/4] et *jusques la* le convoia la reine, ou il volsist ou non.

[16/24] *La nuit* regarderent li escuier as armes leur seigneurs que il n'i fausist riens.

* l'endemain

[33/1] Et *l'endemain* vint a court Boorz, et Lyoniex et Hestors et leur compaignie qui venoient de l'assemblee,

[37/1] *L'endemain* se parti de cort li lingnajes le roi Ban:

[160/71] et *par bataille* avrons nous ou perdrons ceste terre.

* par ce

[59/79] et *par ce* poez vos veoir, dame, apertement que ...

[75/59] et *par ce* me porroiz vos connoistre la ou li autre ne savront qui ge serai.

- [109/8] et *par ce* furent cil de l'ost plus asseür que il n'estoient devant et ...
- [161/35] car *par ce* li fu la plaie del chief renovelee, ...
- [169/23] *Par ces deus choses* poez vos veoir apertement que ...
- [116/1] *Par ceste parole* resqueust Lancelos de mort le roi Artu;
- [89/46] Sire, *par deça* vient messire Lancelos.
- [74/8] et *par delés cele fontaine* se gisoit uns chevaliers touz desarmez;
- [115/108] et *par essample de son bien fere* le firent si bien li suen que cil del chastel eüssent esté veincu, se ne fust Lancelos.
- [18/25] et *par le non del chastel* estoient li frere en quel que leu que il venoient conneü,
- [57/35] et *par mort* departira mes cuers de vostre amor.
- [193/13] *Par tel couvent*, fet Girflet, ne partirai ge de vos en nule maniere.
- [16/60] et *par toi* connoistroit l'en moi,
- [170/40] car *par vostre defaute* me sera il mesavenu.
- [49/13] ne *plus biau ne plus cointement* ne fust il serviz.
- [190/47] *Por amour de cest coup* veu ge a Dieu qu'il couvient ici morir moi ou Mordret.

* por/pour ce

- [1/8] et *por ce* commença il ceste derrienne partie.
- [11/12] et *por ce* n'i volt il pas venir avec nos,
- [25/56] Et *por ce* servi tant la damoisele que messire Gauvains et si compaignon orent mengié.
- [36/50] Et *por ce*, dame, prent ge congié a vos et ...
- [38/20] et *por ce* cuidoie ge bien qu'il en moreust.
- [41/10] et *por ce* voudroie ge prier la dame de ceanz et mon compaignon, ...
- [60/51] Et *por ce* vos di ge, biaux douz amis, que vos me conseilliez,
- [60/62] Et *por ce* vos lo ge par droit conseil que ...
- [65/39] ; *por ce* remeindrez vos, se vos m'en creez.
- [84/52] ; *por ce* loeroie ge que tu lesses ton apel,
- [85/58] et *por ce* vos loeroie ge com a mon seigneur lige que vos lessissiez atant le demander.
- [104/60] ; *por ce* vos di ge que ...

- [110/6] et *por ce* l'en menerent il au tref le roi Artu.
 [120/22] et *por ce* voil je que mes escuz i soit en leu de moi,
 [139/8] et *por ce* vos covient il, ausint comme a force, fere nostre volenté de ceste chose.
 [155/17] et *por ce* fiert il et maille de l'espee trenchant sus Lancelot qui touz estoit esbahiz et suefre toutevoies.
 [166/30] et *por ce* ne l'en requerrai je pas.
 [180/6] et *por ce* redoutoient il moult a assembler a eus;
 [183/31] et *por ce* n'est mie la vie restoree de cel preudome.
 [104/16] *Pour ce*, Sire, vous proi je pour Dieu que vous ne commenciés pas la guerre encontre aus, ...
 [118/31] et *pour ce* voel je que vous mandés au roi que vous irés a lui demain.
 [119/130] et *pour ce* ne porroit il mie avoir pais entre moi et vous,
 [18/13] *Por ce cop* s'arresterent pluseur chevalier del tornoiement et ...

* *por/pour* ceste chose

- [110/31] et *por ceste chose* ne porroit il avoir pes entre moi et lui,
 [87/6] ; *pour ceste chose* ne tornerent il onques vers lui,
 [44/27] et *por l'amor de lui* li pesoit il moult que ...
 [147/65] et *por la pes porchacier*, feroie je en l'eure Dieu quanque vos m'oseriez commander, ...
 [184/2] et *por le pleur* remest la chace;

* *por moi*

- [41/35] car *por moi* n'en leriez vos riens;
 [123/11] ; *por moi* le di ge qui esprové l'ai,
 [37/11] *Por neant* nos travaillerons nos plus,
 [135/5] et *por pes* vos pri ge que ...
 [160/70] mais *pour la bataille* venismes nous ça,
 [201/46] ; *quatre anz* fu Lancelos leanz en tel maniere qu'il ...

[202/8] ; *quatre jorz après ceste requeste* vesqui Lancelos et ...

[192/46] car *sanz grant merveille* ne sera ele pas perdue.

[154/24] et *sanz lui* ne vient grace qui vaille;

[92/47] que *sanz mort* n'en puet ele eschaper, se vos meïsmes vos teniez devers lui, ...

[41/1] *Tout celui jor* fu Lancelos en tel maniere que ...

* tout einsi/einsinc

[181/6] *Tout einsi* ot li rois ses batailles ordenees;

[197/12] et *tout einsi* estoit il avenu com l'en li avoit dit,

[A/63] ; *tout einsinc* trove Lancelos la reïne en l'abaye ou ele s'estoit rendue,

[39/21] *Tout en ceste maniere* devisa la damoisele sa mort;

* tout le jour

[109/1] *Tout le jour* esgarderent cil qui el bois estoient vers le chastel pour savoir se il veïssent l'enseigne vermeille qui lor estoit senefiance de fors issir;

[173/7] *Tout le jour* fu li doels el chastel si grans que on n'i oïst pas Dieu tonnans,

[34/46] *Toute cele semeïme et l'autre après* demora Boorz en l'ost el le roi Artu entre lui et sa compaignie,

[16/23] *Toute jor* fu Lancelos leanz et ...

[192/1] *Toute la nuit* fu li rois Artus en proïeres et en oroïsons;

* toutes voies

[115/93] *mais toutes voies* le quident il rendre sain et haitié dedens court terme a l'aide de Dieu;

[166/24] Sire, fait mesire Gauvains, *toutes voies* vous loeroie je que vous mandissiés a Lancelot qu'il vous venist secoure,

* touz/toz jorz

[142/105] que *touz jorz* ne se porroit mie ceste tour tenir contre Mordret et contre ceus qui li sont en aide.

[154/42] car *toz jorz* amendoit sa force et sa vertu entor eure de midi en quel que leu

qu' il fust;

[44/29] *Trois jorz demora li rois a Taneborc por son cors reposer;*

[64/7] *Trois jorz devant l' assemblee apela Lancelos son escuier,*

* un jor

[142/98] *Un jor prist la reïneun sien vallet message, ou ele se fioit moult,*

[144/6] *Un jor dist li rois Artus priveement a monseigneur Gauvain: ...*

[190/28] ; *un poi après eure de none* estoit ja la bataille si menee a fin que ...

[81/6] *Un pou après eure de prime* fu Mador venuz a cort,

☆C[SYN]+[PROP]: ○C_c -V-S

[38/80] *car a ce que vos m' en avez ore dit et après a une seule parole* me feroiz vos
procheinement morir;

[58/11] *A cele eure que Lancelos entra leanz,* estoit la reïne as fenestres,

[202/10] *A celi point que l' ame li parti del cors* n' estoit pas leanz li arceveques ne
Bleobleeris,

[127/3] *A celui jor meïsmes que li dui frere furent coronné,* oï nouveles Lancelos que
li rois Artus vouloit venir a ost sus li,

[4/20] *car a celui tens meïsmes qu' ele iert bien en l' aage de cinquante anz* estoit ele
si bele dame que en tout le monde ne trovast l' en mie sa pareille, dont aucun cheva-
lier distrent, por ce que sa biauté ne li failloit nule foiz, que ele estoit fontein-
ne de toutes biautez.

[44/35] *Et a l' endemain que il leur ot ce mandé,* se parti li rois de Taneborc et ...

[40/22] *et a l' estendre qu' il fist* li escrive sa plaie;

[189/22] ; *au cheoir que il fist* brise li glaives,

[127/1] *Au jor que la feste Touz Senz fu venue,* furent assemblé a Benoïc tuit li haut
baron de la terre.

[203/1] *Celui jor meïsmes que li cors fu leanz aportez,* fu li rois Boorz descenduz el
chastel a si povre compaignie comme d' un seul chevalier et d' un escuier;

- [44/15] Mes de Boort et de sa compaignie qui si ont la cort lessiee por defaute de Lancelot a ele si grant pitié et ...
- [23/23] De ce que nos nes trouvons, fet messire Gauvains, me poise il moult durement;
- [111/44] ; de ce que nos ne nos somes meü sont il or plus asseür qu' il n' estoient devant,
- [22/3] de cele plaie qu' il ot receüe par la main Boort son cousin jut il leanz sis seimeines en tel maniere qu' il ne pooit porter armes ne issir de l' ostel.
- [154/32] Seigneur, de cest enfant qui ci est vos puis ge dire seürement qu' il sera alosez de proesce deseur ses compaignons,
- [136/8] Mes de la reïne, qui bien cuidoit que ces noveles fussent veraies, vos puet l' en bien dire qu' ele ...
- [127/16] Mes de monseignor Gauvain qui tant nos contralie, et si nel deüst pas fere, et qui tant chace nostre mal, vos di ge bien que, ...
- [67/11] car de sa vemue et de ceus qui avec lui sont amende tant mes ostex que nus ne le porroit contreprisier.
- [176/71] et de toute la circuitude que tu voiz as tu esté li plus puissanz rois qui i fust.
- [104/54] Mador, del chastel qui est forz dites vos verité,
- [192/84] mes del cors dont la mein estoit ne vit il point;
- [190/36] ; des quatre qui remés estoient fu li uns li rois Artus, ...
- [169/10] ; en ce pensé ou ele estoit, vint ses cousins par aventure devant li;
- [115/33] ; en la derrieme, ou il avoient lor greignor pooir et lor greignor fiance, mistrent il et establirent par lor comune volenté Lancelot.
- [197/9] car le jor meïsmes que la bataille dut estre li furent nouveles dites la reïne sa dame estoit morte et trespassee de cest siecle tierz jor avoit passé;
- [111/27] car por chose que ge puisse fere ne remeindra il que li os dont cist chastiaus est assegiés n' en soit ostés prochainement.
- [16/15] et por la bonté que ge cuit en lui, li ferai ge demain compaignie au tornoie-ment et ...
- [35/30] Et por la grant biauté que ge vi en lui, la requis ge d' amors n' a pas granment;
- [70/42] et por la grant biauté qui est en li, savroie ge volentiers qui ele fu et dont ele est nee.
- [82/23] et por la valeur que ge sai en lui sui ge ceanz venuz, ...

- [185/7] *car por le grant fes qu' il avoient soustenu* avoient il les sis batailles Mor-
dret menees a fin,
- [91/26] *car por peinne ne por travaill que nos doions avoir de lui rescorre*, ne seroit
il pas lessié qu' ele ne fust de mort guerrie a nos pooirs.
- [109/30] *et por s' amor et por la bone volenté conquerre de lui, que j' ai perdue par
malvese achoison*, me metrai ge en l' esgart de sa cort.
- [184/23] *et por la proesce dont il estoit tornerent cil d' Irlande les dos et ...*
- [43/9] *mes seur toz ceus qui la furent* enporta le pris li lingnages le roi Ban, et mes-
sire Gauvains et Boorz.

C[SYN]:●Cc - S - V

- [161/14] *car a son tens* il n' estoit hom de son aage qui tant en poist fere.
- [199/9] *car au mien escient* il n' en est eschapé nes un seul;
- [148/75] *et au revenir* il ne demandoit el se estre en nostre compaignie non.

* d' autre part

- [50/30] *et d' autre part* ele se doute que, ...
- [168/23] *et d' autre part* touz li siecles li aportoit et donnoit;

- [41/6] *Mestre, Dieu merci et la vostre*, vos m' avez tant fet et ...
- [80/12] *car en fin* tuit cil de ceste cort me sont failli au grant besoing.

* en non Dieu

- [41/117] *En non Dieu*, sire, fet soi li escuiers, ge ne sei qui il est;
- [52/26] *En non Dieu*, fet li rois, il couvient que vos le me diez,
- [85/54] *En non Dieu*, fet li rois, ge le vueill savoir.
- [87/33] *En non Dieu*, fet Agravains, ge le vos enseignerai bien;
- [96/10] *En non Dieu*, fet Hestor, vos l' oceïstes.

- [139/5] *car en nule maniere* nos ne lairions cest regne sanz seignor;

* par foi

- [23/37] *Par foi*, fet Gaheriez, c'est granz damages;
[24/22] *Par foi*, fet Galegantins li Galois, je ne sai qui il est;
[36/14] *Par foi*, fet messire Gauvains, ice porroit bien estre ne ...
[41/45] *Par foi*, fet li mestres, il couvient que ge vos lesse a fine force;
[41/101] *Par foi*, fet li escuiers, il me souvint del plus fol chevalier que ge onques
veisse ne ...
[53/46] *Par foi*, fet ele, il rompi a ses meins les fers de cele fenestre.
[74/74] *Par foi*, fet li chevaliers, il n'i ot qui i feïst si grant force;
[74/82] Oïl, *par foi*, fet li chevaliers, ge sei bien qu'il ...
[87/32] *Par foi*, fet Guerrehés, ge ne sai.
[96/6] *Par foi*, fet Hestor, je en vi trois morir que Gaheriet ocist de sa main.
[153/8] *Par foi*, ge ne creroie mie que cist hom ne fust deables ou fantosmes;
[160/30] *Par foi*, fet il, uns vallez m'a dit que ...

* par mon chief

- [3/13] *Par mon chief*, ge le vueill savoir, por ce que aucun vont disant que vos en
avez tant ocis que c'est merveille.
[19/12] Sire, *par mon chief*, cil chevaliers a ces armes vermeilles qui porte la manche
seur son hiaume n'est pas li chevaliers que ge cuidoie;
[28/9] *Par mon chief*, damoisele, fet messire Gauvains, ce sont bones enseignes;

[27/38] et *por Dieu* ge vos pri que, se ge vos ai dite chose qui vos desplese, que vos
le me pardoingniez.
[9/7] car *por nule riens* ge ne voudroie estre conneüz en ceste voie.

* sans/sanz faille

- [45/42] mes *sans faille* j'ai puis esté moult malades et ...
[118/15] car *sans faille* je ne me partyrai jamais de ci, ...
[38/48] et *sanz faille* ele estoit de trop grant biauté pleinne.
[59/22] mes *sanz faille* ice le puet trestorner de toutes bones aventures;
[110/26] car *sanz faille* il a plus fait pour moi que nus autres chevaliers;
[111/51] car *sanz faille* nos istrans demain fors et ...

[145/19] car *sanz faille* il ne prendroit mie de vostre chief tot le monde en reançon;
[145/33] car *sanz faille* il ne se queïst ja combatre a monseigneur Gauvain:

☆C[SYN]+[PROP]: ●C_c - S - V

[194/1] *Au matin que li jorz aparut et li soleuz fu levez et li oisel ont commencié leur chant*, Girflet fu si dolenz et corrouciez comme nus plus;

☆C[PROP]: ○C_c - V - S

* ainçois/ainz/ançois que PROP

[5/16] et *ainçois que vos reveingniez mes*, serai ge touz gueriz, se Dieu plest.

[46/8] car *ainçois qu' il s' en partist*, li feroie ge sentir se m' espee porroit trenchier acier;

[84/37] car, *ainçois que eure de midi fust passee*, l' ot Lancelos tel atorné qu' il li fist le sanc saillir del cors enplus de dis leus.

[107/8] Sire, *ainz que vos partoiz de ci*, vos loeroie ge que de ceste baronnie qui ci est eslisiez autant de bons chevaliers comme l' en ocist avant ier a rescorre la reine;

[159/26] *Ançois qu' il fu bien ajourné*, commanda li rois que on destendist ses tres et ses paveillons,

* autant come PROP

[123/12] car *autant come g' i demorai m' i avint* il toute boneürté plus abandoneement que ...

* ainsi ~ comme PROP

[41/104] et *einsi malades comme il iert* vouloit il venir au tournoient, ou ses mires volsist ou non;

* endementiers/endementres que PROP

- [77/1] *Endementiers qu'ele disoit tieus paroles*, vint Boorz qui moult estoit desiranz de parler a la reine;
- [128/4] *Endementiers qu'il aloit chevalchant par ses viles et sejoignant de jor en jor par ses chastiaux la ou il les savoit muez aiesiez*, l'amonesta tant messires Gauvains qu'il ...
- [195/4] *Endementres que Girflet demoroit en l'ermitage*, vindrent avant li dui fill Mordret qui avoient a Wincestre demoré por garder la vile, se mestiers fust,
- [196/1] *Endementres que ce fu avenu*, vint uns messages del roiaume de Logres a Lancelot, la ou il estoit en la cité de Gaunes,

* entretant com PROP

- [168/7] et *entretant com li sieges dura entor la tor*, ne fina onques Mordrés de mander les hanz homes d'Illande et d'Escoce et des estranges païs qui de lui tenoient terre;

* la ou PROP

- [44/23] Et *la ou ele estoit a son privé conseil* disoit ele aucune foiz qu'ele ...

* por ce que PROP

- [6/15] Et *por ce qu'il ne pueent mie assembler a leur volenté quant vos i estes*, est Lancelos remés, qu'il n'ira pas au tornoiement de Wincestre;
- [44/82] et *por ce que nos ne le veïsmes pieça ne ne savons se il est a malese ou a ese*, l'alons nos querant et ...
- [57/4] et *por ce que mis messages ne doit estre si bien creüz de la besoigne son seigneur comme li sires meïsmes*, vos di ge le mien besoing qui tant est granz.
- [70/11] et *por ce que il le savoient apertement*, n'en i avoit il nul qui s'osast metre en aventure de tieus gages.
- [75/56] Mes *por ce*, fet il, *que vos me connoissiez quant ge serai venuz*, vos di ge que ge porterai unes armes blanches et un escu a une bande de bellic;
- [104/67] Et *por ce que ge ne vueill pas que mis de vos se traie arriere de ceste emprise*, vos requier je que ...
- [118/81] Et *por ce qu'il a fet de ceste requeste si debonairement ma volenté*, ferai je outrement ce que la roïne m'a mandé;
- [153/18] et *por ce que aucune gent le tienment a fable*, vos conterai ge dont ce li

avenoit.

[157/23] Et, *por ce que ge face ce que vos m'oseroiz requerre*, vos pri ge que nos lessons ceste bataille.

[170/29] mes *por ce qu'il est en vie*, ne vos oserions nos recevoir,

[181/7] mes, *por ce qu'il avoit plus gent que li rois Artus n'avoit*, en fist il vint batailles. ...

* puis que PROP

[144/57] ; *puis qu'ele fu del tot lessiee*, la fis je recomencier a mon oncle le roi Artu;

* se PROP

[31/22] Dame, fet il, *se il i fu et ge l'i vi*, nel connui ge pas;

[65/37] car *se vos i aliez a ceste foiz*, n'i feriez vos riens qui vos tornast a enneur;

[146/48] et *s'ele pooit bien remanoir*, nel leroie ge en nule maniere,

* si ~ comme PROP

[41/46] car *si preudom et si bons chevaliers comme vos estes* ne voudroie ge en nule maniere qu'il moreust en ma garde.

[194/4] et, *si dolenz comme il estoit*, monta il seur son cheval,

* tant comme PROP

[25/48] *Tant comme li chevalier sistrent au mengier*, servi la damoisele;

[47/8] et *tant comme il furent leanz*, ne li osa Boorz descouvrir ce qu'il avoit oï dire a la reïne,

[173/6] car *tant comme il le verroit*, ne cesseroit il sa plainte.

* tout ainsi com/comme PROP

[154/41] *Tout ainsi com li preudons dist* avint il,

[53/17] Et *tout ainsi comme il li promist*, li fist il,

[185/51] *Tout ainsi comme il le commanda*, le firent cil,

☆C [PROP]: ●C_c - S - V

[75/30] *car a ce qu'ele ne puet trouver qui la deffende, il couvendra a fine force qu'ele face pes a vos et que ...*

* comment que PROP

[62/63] Dame, fet li rois, *comment que vos li donnissiez, l'ouvraigne en est mauvese et vileinne,*

[130/10] Et *comment qu'il soit de vostre revenir, li cuers me dit que jamés ne vos verrai ne vos moi.*

[83/10] *car comment que ses freres moreust, je jurroie seur seinz au mien escient qu'onques la reïne n'i pensa desloiauté ne traïson;*

[105/13] et *comment qu'il fussent au commencement au desus, il furent desconfit en la fin.*

* en ce que PROP

[88/2] ; *en ce qu'il aloient aval la vile, il encontrerent Lancelot et ses compaignons;*

[99/8] *En ce qu'il demenoit tel duel et qu'il avoit fet metre Guerrehet seur son escu por porter en la cité, il aloit encore la place cerchant;*

[100/15] *En ce qu'il aloit tout contreval les rues, il regardoit a destre et a sene-stre et ...*

[178/44] et *en ce qu'il fu revenuz, uns vallez vint devant lui et ...*

[182/14] ; *en ce qu'il s'en passoit outre, messire Yvains le fiert si de l'espee trenchant qu'il li fet le chief voler et ...*

[186/5] et *en ce que li rois Aguisanz aloit les rens cerchant a l'espee, il garde devant lui et ...*

[189/9] et, *en ce qu'il le voloit ferir, uns chevaliers de Norhombellande le prent a la traverse;*

[191/39] et *en ce qu'il fesoit ceste proiere, il ploroit si durement que cil qui avec lui estoient entendoient bien qu'il ploroit.*

* endementiers/endementres que PROP

[71/46] *Endementiers que il regardoient les letres et la damoisele, que il plaignoient sa mescheance, li haut home furent descendu del palés et ...*

[173/24] *Endementiers qu'il disoit ceste parole, il ploroit si durement que ...*

[A/17] ; *endementiers qu'il estoit a la fenestre*, uns vallez de leans s'an vient a l'abbesse et ...

[71/1] *Endementres que il parloient de ceste chose*, messire Gauvains regarde encoste la damoisele et ...

[190/9] *Endementres qu'il parloient de monseigneur Yvain*, il oïrent derrieres eus une grant crie,

* maintenant que PROP

[143/7] *Et maintenant qu'il se fu d'eus esloingniez*, il ala en la vile ostel querre et ...

[147/8] *Et maintenant qu'il s'entraïochierent tant qu'il porent parler ensemble*, Lancelos dist a Boort: ...

[192/82] *et maintenant qu'ele aproucha de l'eve*, il vit une main qui issi del lac et aparoit jusqu'au coute,

[178/25] *et por ce que vos m'en creez mielz qu'en icest brief n'ait se verité non*, je vous di que Merlins meismes escrist ces lettres, ...

* puis que PROP

[5/17] Sire, font il, *puis que il vos plest*, nous irons;

[24/14] Ha! sire, *puis que vos le connoissiez*, vos me poez bien dire qui il est,

[24/17] *car puis que il se velt celer*, je feroie trop grant vilenie outreement,

[36/48] *et puis que vos envers mon seigneur avez empris si grant haïne*, li nostre n'ont pas bon demorer ceanz.

[41/36] *et puis qu'a mon conseil ne voulez errer*, ge vos lerai del tout et vos et vostre compaignie;

[45/53] Sire, fet messire Gauvains, *puis que vos estes tornez a garison*, il ne me chaut de la douleur trespassee,

[50/66] *et puis que il plest a Dieu que ge vos ai trouwee saine et haitiee*, je vos enmenrai avec moi a Kamaalot, ...

[77/41] *car puis que vos m'avez tolu celui que ge amoie seur touz homes*, je ne vos doi pas aidier, mes nuire de tout mon pooir.

[89/34] Sire, fet Boorz, *puis qu'il vos plest que vos i ailliez*, je vos enseignerai

par ont vos iroiz.

[90/59] Dame, *puis que ge sui armez*, je m'en devroie bien huimés aler seürement, se il plaisoit a Damedieu.

[92/18] *Puis qu' il n' est ceanz*, fet li rois Artus, nos le trouverons a son ostel.

[92/36] et *puis qu' il est issi que de Lancelot ne puet vengier*, il se vengera de la reïne en tel maniere qu' il en sera parlé a toz jorz mes.

[98/39] et *puis qu' il i sera remés et nos porrons legierement savoir ou il sera*, nos irons sus lui atout tel plenté de gent que nos le prendrons legierement,

[110/56] Sire, *puis que ge ne puis trouver en vos fors guerre*, je m'en irai ariere a mon signour et ...

[111/29] Et *puis qu' il est einsi que je ne puis pes ne amor trouver vers elz*, je sui cil qui jamés nul n' en espargnerai, fors seulement le cors le roi Artu.

[119/49] *Puis que Gawains le velt*, fet li rois, il me plest bien.

[119/79] Sire, *puis qu' il s' offre de ceste chose*, il n' en ira jamés avant,

[137/3] *Puis qu' il vos plest que ceste chose aviengne en tel maniere com li rois l' a requise*, il n' i a fors que de mander la reïne;

[148/68] mes *puis qu' il ne puet remanoir*, nos esgarderons que ce sera et ...

[160/65] Sire, *puis que l' en ne porroit autre chose trouver en vos*, nos vos deffions de par le roi Artu,

[201/13] Hestor, biaux cousins, *puis que mes sires est einsi perduz qu' il ne puet estre trouvez*, je vueill aler en nostre país;

[201/36] Sire, *puis que ge vos ai ici trouvé en si haut servise comme el servise Jhesucrist*, et ge voi que li demorers vos i plest, ge sui cil qui jamés ne s' en partira a son vivant,

[203/32] Sire, *puis qu' il a esté avec vos jusqu' en la fin*, je sui cil qui en leu de lui vos ferai compaignie tant com ge vivrai;

* quant PROP

[5/1] *Quant Agravains se fu aperceüz de la reïne et de Lancelot*, il en fu liez durement et plus por le damage que il cuida que Lancelos en eüst que por le roi vengier de sa honte.

[8/1] *Quant li rois fu meüz entre lui et ses compaignons por aler au tornoïement*, il parlerent assez entr' eus de Lancelot et ...

- [9/12] *Quant il furent hors de Kamaalot et il se furent mis el droit chemin a aler a Wincestre*, il chevauchierent toute la nuit en tel maniere que onques ne se reposerent.
- [10/5] *Quant il vint desoz le chastel*, il chevaucha si enbrons que a peinne le peüst l'en connoistre;
- [25/26] Et *quant il se furent assis au souper*, la damoisele qui a Lancelot avoit baillee la manche demanda a monseigneur Gauvain la verité del tornoiement, se il avoit esté bons et bien feruz.
- [30/6] Et *quant il furent tuit apareillié*, messire Gauvains vint a son oste,
- [32/4] car, *quant il ot veincue l'assemblee et il s'en parti*, je alai après lui por savoir se ce estoit il;
- [33/3] et *quant il furent descendu en l'ostel le roi, ou il avoient leur giste et leur repaire toutes les foiz que il venoient a court*, Hestors commença a demander as uns et as autres qui laiens estoient remés avec la reïne, quant il alerent a l'assemblee, ou Lancelos estoit alez,
- [34/1] *Quant la reïne sot que li freres Lancelot et si cousin estoi ent venu*, ele fist Boort devant lui venir,
- [36/52] Et *quant nos nos serons mis au chemin*, nos querrons tant mon seigneur que nos le trouverons,
- [36/54] et *quant nos l'avrons trouvé*, nos demorrans en cest país,
- [38/36] et *quant il fu presque gariz et auques revenuz en sa biauté*, la damoisele qui demoroit avec li et de nuiz et de jorz l'aama tant, ...
- [38/44] Et *quant ele ne pot plus tere ce ele pensoit*, ele vint un jor devant lui,
- [41/83] *Quant la nuiz fu venue*, messire Gauvains s'en vint a l'ostel le roi de Nor-gales;
- [44/44] mes *quant il furent venu la*, il ne troverent qui nouveles leur en seüst dire.
- [48/8] et *quant il s'en parti*, il erra jusqu'a un bois;
- [50/1] *Quant il orent mengié a grant plenté tant comme il leur plot*, li rois escoute et ...
- [50/26] et *quant il fu endormiz*, eles s'en partirent et ...
- [52/42] et *quant vos i envoiastes de par vos aucune foiz un chevalier*, il n'i pot entrer.
- [58/8] Et *quant il se furent mis au chemin*, il errerent tant par leur jornees qu'il

- vindrent a la cité de Kamaalot et ...
- [60/28] Et *quant il li a tout conté*, Lancelos s'arreste et ...
- [62/4] et *quant il fu hors del bois*, il erra tant que il vint a Kamaalot.
- [63/7] Et *quant la tombe fu desus si bele et si riche comme l'en pot el país trouver*, li compaignon de la Table Reonde par le commun assentement de touz ensemble i mistrent letres qui disoient:
- [64/30] Et *quant il se fu feruz en la fonteinne*, uns archiers qui estoit montez seur un grant destrier et venoit grant piece devant touz les autres, quant il fu auques pres de li, si trest cele part por lui ferir par mi le piz;
- [65/15] et *quant il l'ot estanchiee au mieuz que il pot*, il vient a son cheval et ...
- [67/45] et *quant il sot que li rois fu assis au mengier*, il se parti de la tombe son frere tout en plorant et ...
- [67/89] Et *quant ele fu devant le roi*, il li dist: ...
- [68/5] et *quant ele voit que nus de ceus de leanz ne s'en remuent, einz bessent les euz et escoutent*, ele est tant esbahie et ...
- [70/13] *Quant li rois qui a ceste chose pensoit vit arriver la nacele qui tant estoit bele et riche*, il la moustra a monseigneur Gauvain et ...
- [70/19] et *quant il sont venu aval*, il voient la nacele si cointement apareilliee qu'il s'en merveillierent tuit.
- [71/24] et *quant li rois les ot leües oiant monseigneur Gauvain*, il dist: ...
- [74/38] Et *quant nos eüsmes le premier mes eü*, uns vallez vint en la chambre qui presenta fruit a la reïne;
- [74/50] et *quant il ot veüe la tombe son frere et il sot de voir que la reïne l'avoit fet morir*, il vint devant le roi et ...
- [74/107] Et *quant li chevaliers fu auques eslongniez de lui*, Lancelos regarde et ...
- [74/122] et *quant li jorz de la bataille devra estre*, nos irons a cort entre moi et vos;
- [76/6] Et *quant il furent descendu et desarmé*, li rois ala encontre por conjoir;
- [78/8] et *quant il fu de la chambre issuz et ele voit qu'ele ne trouveroit riens qui la confortast*, ele commence un duel si merveillex et si grant com s'ele ...
- [79/43] et *quant il ont grant piece ce duel mené*, li rois dist a la reïne: ...
- [80/4] Et *quant la reïne les vit venir*, ele se lesse cheoir a leur piez et ...
- [81/14] Et *quant il vint devant le roi*, il se poroffri de sa bataille ausi comme il

avoit fet autrefois;

[82/7] *Quant il vint a la cort, il descendi et ...*

[84/28] *Quant Lancelos le voit a pié, il li est avis que, ...*

[85/1] *Quant Mador entent la debonerete et la franchise que cil li offre, il connoist maintenant que ce est Lancelos;*

[85/11] *Et quant li rois entent que c'est Lancelos, il n'atent mie tant que il soit issuz hors del champ, ...*

[85/44] *et quant messire Gawains le voit, il dist a ses freres: ...*

[86/4] *et quant il sont leanz, il ferme l'uis seur eus;*

[86/10] *Quant vos nel voulez dire, fet li rois, vos m'ocirroiz ou ge vos.*

[87/17] *et quant il ot assez pensé, il se lieve et ...*

[87/29] *et quant il furent venu, il leur dist: ...*

[88/17] *Et quant il fu eure de souper, il alerent a la cort tuit ensemble,*

[89/3], [89/43], [90/52], [91/1], [95/6], [98/46], [98/47], [99/14], [100/4], [100/31], [100/36], [103/1], [104/4], [104/52], [105/3], [107/40], [110/3], [110/16], [111/11], [111/15], [111/38], [111/74], [112/61], [113/17], [113/21], [114/1], [115/39], [115/55], [115/75], [115/91], [115/115], [115/119], [116/16], [118/2], [118/54], [119/2], [119/14], [119/20], [120/8], [121/4], [121/6], [121/10], [122/8], [122/12], [122/18], [124/3], [124/7], [127/9], [129/4], [130/5], [130/22], [130/31], [130/35], [132/1], [132/7], [132/35], [136/22], [141/8], [141/15], [141/18], [141/22], [142/1], [142/17], [142/24], [142/43], [142/68], [142/89], [144/24], [144/39], [145/7], [145/31], [146/29], [147/6], [148/1], [149/7], [149/20], [149/29], [149/33], [150/6], [152/1], [153/2], [154/3], [154/13], [154/17], [154/31], [154/46], [155/19], [157/8], [157/39], [158/19], [158/22], [158/24], [158/31], [159/1], [159/8], [160/3], [160/73], [161/2], [161/23], [161/36], [162/1], [167/2], [168/35], [168/57], [169/11], [170/3], [170/10], [170/20], [171/6], [172/6], [172/9], [173/34], [174/12], [175/5], [175/13], [176/46], [176/56], [177/6], [177/9], [178/5], [181/1], [181/32], [182/2], [182/17], [182/19], [182/26], [182/54], [183/1], [184/3], [184/21], [184/29], [184/62], [185/1], [185/28], [186/1], [186/10], [186/29], [189/7], [191/21], [192/6], [192/13], [192/47], [193/1], [193/4], [193/23], [193/30], [193/35], [193/47], [193/50], [193/54], [194/14], [194/26], [194/30], [195/16], [196/7], [196/14], [196/39], [197/1], [197/19], [197/45], [197/52], [198/35], [198/49], [199/20], [200/15], [201/12], [201/21], [202/2], [202/18], [202/22],

[202/41], [203/4], [203/7], [203/19], [203/31], [A/ 24], [A/77], [A/87]

* qui PROP

[15/10] *Qui seüst, fet Lancelos, aucun recet pres del tornoiement ou nos peüssons pri-
veement estre, ge m' en tenisse a moult bien paié;*

[60/33] *car qui del tout a vos s'otroie, il n' en puet eschaper sanz mort,*

[104/9] *Mes qui au preu del reigne voudroit garder, je ne cuit mie que ja commençast
guerre contre le parenté au roi Ban;*

* se PROP

[8/8] *Dame, se vos le vouliez souffrir, ge iroie a cel tornoiement.*

[12/12] *et se il autrement le fesoit, ce estoit contre son ordre.*

[12/40] *mes se vos voliez attendre jusqu' au soir, je vos feroie compaignie,*

[16/59] *car se tu i venoies, on te connoistroit,*

[22/2] *car se il eüst onques targié, il en peüst bien morir;*

[23/21] *car se il fussent venu par ci, nos les eüssons pieça aconsetüz,*

[26/67] *car se il est chevaliers de tel proesce com vos dites, il ne puet estre que ge
nel connoisse par l' escu.*

[30/48] *Et se j' eüsse creü Agravain vostre frere, ge l' eüsse fet ocirre;*

[31/23] *et se il i fust, ge croi bien que il eüst veincu le tornoiement;*

[34/33] *et se il revenoit a cort par aucune aventure, ge li veeroie del tout l' ostel
monseigneur le roi et ...*

[34/42] *Dame, fet Boorz, se il est ainsi comme vos me dites, il ne fist onques chose
dont il me pesast autretant;*

[35/10] *car se il li ennuiaist, il ne fust ore mie a venir;*

[35/11] *et se il li plest, l' en ne s' en doit mie merveillier,*

[35/21] *car se ge cuidoie que il fust reconté en autre leu, ge ne vos en diroie nule
riens.*

[36/6] *et se il l' ainme bien, ce n' est pas merveille,*

[36/56] *Et se li demorers en cest país ne li plest, nos nos en irons en noz terres a
noz homes,*

[38/53] *Damoisele, fet Lancelos, se il avoit si son cuer en sa baillie qu' il en poïst
fere a sa volenté del tout, il seroit trop vilains s' il vos en escondisoit;*

- [38/55] mes se il estoit issi que il ne poïst fere de soi ne de son cuer a son commandement, et il vos escondisoit de s' amor, nus ne l' en devoit blasmer.
- [38/82] et se vos le m' eüssiez dit un pou plus couvertement, vos m' eüssiez mis mon cuer en une langor replenie de toutes bones esperances,
- [41/38] car se vos morez en ceste voie, ge ne vueill mie que l' en die que ce soit par moi,
- [41/132] Biaus sire, fet li escuiers, se je le vous ai dit, je m' en repent,
- [44/75] Se ge cuidoie, fet li preudons, que vos le demandissiez por son bien, ge le vos enseigneroie,
- [44/87] et se vos voulez, ge vos baudrai un de mes vallez de ceanz qui vos enseignera le droit chemin.
- [46/5] mes se gel pooie commoistre et je le trovoie par aventure en aucune assemblee, je cuït qu' il ne fist onques chose dont la bonté li fust si tost rendue;
- [46/10] et se il trest sanc de mon costé, je l' en trerai del chief autretant ou plus.
- [46/15] et se il m' avoit ainsi menacié, je ne seroie jamés a ese devant que j' eüsse pes a lui.
- [46/22] Sire, se ge le fis, ce poise moi, ne ...
- [50/12] Sire, se vostre plesirs i estoit, il seroit huimés bien tens de reposer a vostre oeus,
- [50/35] car se ele li dit, ele est en aventure de mort, ...
- [50/36] et se ele li ceile, ele n' en vendra jamés en si bon point comme ...
- [52/9] et se il est veritez ainsi com ceste esriture le tesmoigne, ce est la chose qui me metra au greigneur duel que ge onques eüsse,
- [53/59] Et se il est ainsi comme ces ymages ici le tesmignent, que Lancelos m' ait fet tel honte comme de moi honnir de ma fame, je me traveilleraï tant que il seront ensemble pris prové.
- [58/28] et se il nos ennuie, nos porrons aler chacier en bois dont il a assez pres de ci.
- [59/29] Se je le hé, fet la reine, mortelment, il l' a bien deservi.
- [60/43] car se ge pes ne pooie trouver vers lui, ge ne porroie pas longuement durer.
- [60/54] Sire, fet Boorz, se vos vos peüssiez soffrir d' aler la ou ele est et de veoir la, je vos di veraiement que ...
- [61/12] Se ge sui a l' assemblee, je porterai armes blanches sanz autre taint,

- [62/25] et *se il en menjoit*, il en morroit tantost.
- [62/61] et *se ge cuidasse que li fruiz que ge li donnai fust desloiaus*, je ne li eüsse donné por demi le monde.
- [65/3] car *se il a nul mal et li rois le puet savoir*, nos en serons tuit honni et es-sillié;
- [66/17] ; *se il i fust*, ge remeinsisse volentiers et ...
- [66/31] *Se ge savoie nului en ma cort qui a dire le me seüst*, ge li demaenderoie,
- [66/42] car *se il fust en sa delivre poesté*, ge sai bien que il i fust venuz.
- [66/65] et *se ele le velt noier et mesconnoistre, que ele traïson n'ait fete et des-loiauté*, je seroie prez del prouver contre le meilleur chevalier que ele i vodra metre.
- [67/97] et *se il avoit ceanz si hardi chevalier qui volsist por vos entrer en champ encontre moi*, je seroie prez que ge le rendisse mort ou recreant anuit ou demain ou au jor que cil de ceste cort esgarderont.
- [71/15] Et *se vos demandez por cui amour ge ai souferte engoisse de mort*, je vos respont que ...
- [77/31] car *se il fust ore ceanz*, il nel lessast por tout le monde que il ne feïst ceste bataille encontre Mador, ...
- [79/19] car *se ge le puis fere*, je sui prez que ge m'en mete por li en champ;
- [79/21] et *se ge nel puis fere*, ge vos di que, se ele estoit ma mere, n'i enterroie ge mie;
- [80/17] ; *se vos n'avez demain dedenz eure de tierce meilleur secors que li miens ne vos seroit*, je sui cil qui por vos enterrai en bataille encontre Mador.

[81/21], [85/19], [85/33], [86/45], [87/69], [89/30], [91/13], [94/46], [96/20], [96/25], [97/16], [97/16], [99/24], [99/25], [104/32], [104/37], [112/55], [115/112], [118/21], [118/22], [118/23], [118/28], [118/103], [119/35], [119/69], [129/9], [130/39], [135/12], [135/13], [137/11], [141/43], [141/59], [142/102], [142/108], [144/30], [144/34], [144/37], [144/45], [145/18], [145/21], [145/25], [147/49], [147/76], [147/79], [148/74], [151/38], [156/31], [157/20], [157/45], [158/50], [160/18], [161/24], [164/25], [165/15], [165/31], [167/5], [168/30], [168/34], [168/45], [169/17], [169/18], [169/28], [170/14], [170/15], [170/27], [170/36], [170/37], [170/50], [176/19], [176/31], [177/14], [178/22], [178/36], [178/49], [178/52], [181/4], [182/8], [184/17],

[184/65], [187/10], [187/27], [188/39], [190/25], [200/43], [A/44]

* si tost com/comme PROP

[180/16] et *si tost com li jorz aparut*, li rois Artus se leva et oï messe,

[52/44] Mes *si tost comme Kex i ala, qui estoit chevaliers la reïne*, il i entra,

[57/15] Sire, fet ele, *si tost com ge vos vi*, ge vos amai outre ce que cuers de fame peüst home amer,

[58/12] et *si tost comme ele le vit*, ele se parti de la fenestre ou ele estoit apoiee et ...

[58/14] Et *si tost comme messire Gauvains fu descenduz*, il s'en entra en la chambre la reïne et ...

[62/31] et *si tost comme il en ot le col passé*, il chaï morz errament voiant la reïne et touz cels qui furent a al table;

[77/3] et *si tost comme ele le vit venir*, ele se dreça encontre lui et ...

[89/20] Et *si tost comme li rois se fu partiz de leanz*, la reïne prist un message,

[112/45] Et *si tost comme li rois fu montez entre lui et ceus qui entor lui estoient*, il vit que ses paveillons cheï a terre, ...

[193/31] et *si tost comme il en fu partiz*, une pluie commença a cheoir moult grant et moult merveilleuse qui ...

[195/9] et *si tost comme il sorent la mort de leur pere et del roi Artu et des autres preudomes qui en la bataille avoient esté*, il pristrent touz ceus de Wincestre et ...

[A/79] Et *si tost com Lancelos se fu partiz de li*, il chevaucha une eure avant et une autre arriers tout pensant et dolosant, ...

* tant comme PROP

[124/2] et *tant comme il pot veoir le pais*, il le regarda,

* tout einsi comme PROP

[184/59] Et *tout einsi comme il le commanda*, il le firent;

V 結語

前節で挙げた用例の一覧をIで述べた語順変化の研究のために使用するわけであるが、詳細な分析は別稿に譲ることとし、本稿では、III, 2. に示した〔表1〕, 〔表2〕に基づいて、文頭のCの異なり項目数をまとめることに留めておきたい。

まず〔表1〕にならって示したのが〔表3〕である。なお、異なり項目数の右の()内は用例総数を示す。ただし、この表では異なり項目ごとの用例数は分からない。また、異なり項目数、用例総数の両方の数値がゼロとなっている箇所は用例が見当たらなかった箇所である。そして、CVSとCSVの両方の語順において用例が見当たらない場合は、そのグループのCで文頭に立つ用例そのものが全くなかったということで斜線を入れた。

なお、この表にはC[MOT]+[PROP]やC[SYN]+[PROP]は含まれていない。

〔表3〕

文頭 \ 後続		-V-S	-S-V
C[MOT]	C _{OD}	6 (30)	0 (0)
	C _{OI}	1 (1)	0 (0)
	C _c	39 (542)	9 (76)
C[SYN]	C _{OD}	24 (47)	0 (0)
	C _{OI}	9 (11)	0 (0)
	C _c	140 (245)	13 (38)
C[PROP]	C _{OD}	/	/
	C _{OI}	/	/
	C _c	12 (36)	13 (426)

この表は、言ってみれば、IVに示した用例の一覧表の通りに、異なり項目数に着目して表にしたものである。この表からもある傾向は読み取れるが、ここではこれ以上触れないことにする。

一方、この表では決して読み取れないのが、文頭に立つ全く同一のCに対してVS/SV両方の後続語順の用例が存在する、すなわち語順にゆれが見られるCの用例数である。そこで、それをはっきりと示すために、〔表2〕に基づいて、文頭のCの異なり項目数を示したのが〔表4〕である。なお、異なり項目数の右の〔 〕内は、表の横軸すなわち、それぞれのCのグループごとのCVS、CVS~SV（語順がゆれているもの）、CSV各語順の異なり項目数の横軸合計数に占める百分率の数値である。

〔表4〕

後続 文頭		-V-S	-V-S~ -S-V	-S-V	計
C[MOT]	C _{OD}	6 [100%]	0 [0%]	0 [0%]	6 [100%]
	C _{OI}	1 [100%]	0 [0%]	0 [0%]	1 [100%]
	C _C	36 [80%]	3 [7%]	6 [13%]	45 [100%]
C[SYN]	C _{OD}	24 [100%]	0 [0%]	0 [0%]	24 [100%]
	C _{OI}	9 [100%]	0 [0%]	0 [0%]	9 [100%]
	C _C	140 [92%]	0 [0%]	13 [8%]	153 [100%]
C[PROP]	C _{OD}				
	C _{OI}				
	C _C	6 [32%]	6 [32%]	7 [36%]	19 [100%]

この表を見れば、ゆれの存在が明確に読み取れる。また、M.A.という資料のみからの結果を示したこの表だけでも、古フランス語における語順変化についてのかかなり明確な傾向が現れているが、紙幅も尽きてきたので、それについても次の機会に譲りたい。

注

- 1) cf. Moignet(1979), p. 357; Ménard(1988), pp. 53-54; Kibler(1984), p. 4; Bonnard & Régnier(1989), p. 184; Marchello-Nizia(1995), p. 62; Buridant(2000), p. 741, etc.
- 2) ここでいうCとは、節を含めたCを指している。
- 3) SVCの方については特に問題はあるまい。CSVについて言えば、現代語においても、文頭のCの中に後続語順がVSとなるものがあることは周知の事実であるが、このSとVの倒置は義務的ではなく、任意であり、SとVとの長さの対比も関係しているようである。中には必ずVS語順を取るものもありはするが、ここで述べているのは、現代語の平叙文では、Cが文頭に立っても原則はCSV語順であるということである。cf. 佐藤房吉, 他(1991), p. 377。
- 4) cf. Vidos(1965), p. 396.
- 5) cf. 今田(1993), (1995), (1996); Imada(1997); 今田(1998).
- 6) cf. Wartburg(1971), p. 103.
- 7) Marchello-Nizia(1995), p. 87によれば、成立年代をおよそ1230~1260年代(dans le second tiers de XIII^e siècle)としている。
- 8) 他の用語では、陳述文(*phrase déclarative*)、断定文(*phrase assertive*)が用いられる場合がある。また、単文あるいは単文に複文の主節を加えたものの代わりに、独立節(*proposition indépendante*)あるいは自立節(*proposition autonome*)という用語が用いられている場合もある。
- 9) ここでいう位階とは、M. A. K. Halliday などを中心とする体系文法 (*systematic grammar*) の用語のrankの意味である。『現代言語学辞典』(成美堂, 1988)によれば、「文法の諸単位は異なる大きさをもつ形式的項目であるが、その諸単位は大きさという尺度に従って配列される。それぞれの単位は階層(*hierarchy*)をなす。これら単位間の関係を位階という。」とある。英語の最も基本的な単位を大きい方から順に挙げれば、文 (*sentence*) > 群 (*group* = 句(*phrase*)) > 語 (*word*) > 形態素 (*morpheme*) となる。フランス語なら、文 (*phrase*) > 節 (*proposition*) > 句 (*syntagme*) > 語 (*mot*) > 形態素 (*morphème*) である。
- 10) cf. Moignet(1979), p. 357; Ménard(1988), pp. 52-53, など。
- 11) Ménard(1976)が、この版で“Lorsque le sujet est un pronom personnel, il est omis.”としていたのを、Ménard(1988)の改訂増補版では“... , il est souvent omis.” (下線部筆者)と訂正しているのは興味深い。
- 12) Ménard(1988), p. 53, § 36の注2において、「主節に先行する従属節が、主節の主語の倒置と省略を引き起こす」例として(「人称代名詞の省略」と括弧付きで)、Quant Guielin vit adoubé son oncle, Cort en la chambre(*Prise d'Orange*, 960)を挙げているが、この例の主

節の「主語」が「動詞cortのあとで省略されている」というのは、資料が韻文であり、この作品の成立が12世紀半ば頃であることを考慮に入れても、散文におけるquant.の節に後続する語順が、Sが名詞であれ代名詞であれ実際に出現する場合にはSVしかないことからして、大変に疑わしいと筆者は考えている。この場合、「主語」は、「動詞の前でも」十分に省略され得るからである。

- 13) 間接目的補語と状況補語の識別は、しばしば微妙な場合があるが、この点については、佐藤房吉、他(1991), pp. 440-441 (§ 10, ①, c)を参照のこと。
- 14) 例えば、(5)なら*quant.*, (6)なら*si tost com* を指す。
- 15) 同書によれば、この作品の成立は、1220年代の中頃(*la date moyenne de 1220*)とされている。また、M. A.の解説でも、1225年頃(*des environs de 1225*)とされている。
- 16) 「位階」と同じく、Hallidayの言語理論の用語である。『現代言語学辞典』によれば、「ある言語単位(*unit*)が、位階(*rank*)の尺度(*scale*)を下方に移動すること。」とある。
- 17) *au matin a eure de prime*の箇所については、テキストに句読点はないが、*au matin*と*a eure de prime* という2つの単位と見なす。
- 18) これらのうち*et*については注意を要する。すなはち、ある状況下で*et*そのものの直後の後続語順がVS語順となる場合が見受けられるのである。もちろん*et-S-V*となる方が圧倒的に多いことは言うまでもない。しかし、この*et-V-S*となる*et*の用法だけは、14世紀の散文作品であるJean Froissart: *Chroniques*においても、統計的に数量を確認したわけではないが、CSV語順が増加しCVS語順が減少する中で、逆に用例数が増加している様子さえ認められる。この問題は現時点では結論を出せそうにはないので、別の機会に考察するものとし、本稿では一応別扱いにしておきたい。
- 19) cf. 鈴木孝夫(1973): 『ことばと文化』, 岩波書店, pp. 146-147.

主要参考文献

- Bonnard, Henri & Régnier, Claude(1989): *Petite grammaire de l'ancien français*, Paris: Magnard.
- Buridant, Claude(2000): *Grammaire nouvelle de l'ancien français*, Paris: SEDES.
- Foulet, Lucien(1980): *Petite syntaxe de l'ancien français*, 3^e éd. revue, Paris: Champion.
- Imada, Yoshinobu(1997): La distinction affirmation/négation dans la phrase et l'ordre des mots en ancien français — Sur le rapport entre certains compléments circon-

- stanciels en tête de phrase et l'ordre CVS/CSV —, *Studia Romanica*, Societas Japonica Studiorum Romanicorum, 30, pp.9-16.
- Kibler, William W. (1984): *An Introduction to Old French*, New York: The Modern Language Association of America.
- Marchello-Nizia, Christiane(1995): *L'évolution du français: Ordre des mots, démonstratifs, accent tonique*, Paris: Armand Colin.
- Ménard, Philippe(1988): *Syntaxe de l'ancien français*, 3^e éd. revue et augmentée, Bordeaux: Bière.
- Moignet, Gérard(1979): *Grammaire de l'ancien français*, 2^e éd., Paris: Klincksieck.
- Vidos, B. E. (1965): *Manuale di linguistica romanza*, Firenze: Leo S. Olschki.
- Wartburg, Walther von(1971): *Evolution et structure de la langue française*, 2^e éd., Berne: Francke.
- Zwanenburg, Wiecher(1978): L'ordre des mots en français médiéval, *Etudes de syntaxe du moyen français*, Paris: Klincksieck, pp.153-171.
- 今田良信(1993): 「古フランス語における文頭の補語要素と語順 —— CVS語順対CSV語順を基準として —— 」, 『ニダバ』, 西日本言語学会, 22, pp.80-92.
- 今田良信(1995): 「古フランス語における文頭の従属節を有する複文の語順について」, 『吉川守先生御退官記念言語学論文集』, 溪水社, pp.31-45.
- 今田良信(1996): 「古フランス語における文頭の補語と語順」, 『ロマンス語研究』, 29, pp.68-82.
- 今田良信(1998): 「古フランス語における文の肯定/否定と語順 —— 文頭に現れる若干の状況補語(句)とCVS/CSV語順との関係について —— 」 『新村猛先生追悼論文集』, フランス図書, pp.205-210.
- 佐藤房吉・大木健・佐藤正明(1991): 『詳解フランス文典』, 駿河台出版社
- 松本克己(1993): 「言語現象における中心と周辺」, 『国文学 解釈と鑑賞』, 至文堂, 740(58-1), pp.6-13.

Pour une élucidation du changement de l'ordre des mots en ancien français
 — Établissement du corpus à partir d'un document en prose du XIII^e siècle:
La Mort le Roi Artu—

Yoshinobu IMADA

A travers une série d'études: IMADA(1993), (1995), (1996), (1997) et (1998), nous avons essayé de faire la lumière sur le problème du passage d'un ordre où le verbe occupe la place médiane(SVC, CVS), à un ordre où il est fixé après le sujet(SVC, CSV) comme le système de l'ordre des mots en ancien français, c'est-à-dire, celui de la mutation de l'ordre CVS à l'ordre CSV, si l'on ne tient compte que de la phrase avec un complément en tête.

Dans cette étude, nous nous sommes donné pour tâche d'établir un corpus plus minutieux que dans nos recherches précédentes. Nous avons choisi un document en prose du XIII^e siècle: *La Mort le Roi Artu*.

Nous avons dépouillé tout le texte et nous en avons dressé la liste exhaustive des exemples. Voici le résultat exprimé en chiffres selon le classement des compléments en tête de phrase. D'abord, pour établir le rapport entre les unités de 'rang'(terme de M. A. K. HALLIDAY) et l'ordre des mots, nous avons distingué les trois cas suivants parmi les compléments selon qu'ils consistent en un mot(C[MOT]), en un syntagme(C[SYN]) ou en une proposition(C[PROP]). Ensuite, nous les avons classés respectivement en trois groupes: compléments d'objet direct(C_{OD}), compléments d'objet indirect(C_{OI}) et compléments circonstanciels(C_C). Dans chaque case on trouve le nombre des exemples par termes différents et son pourcentage par rapport au total.

		- V - S	- V - S ~ - S - V	- S - V	TOTAL
C [MOT]	C _{OD}	6 [100%]	0 [0%]	0 [0%]	6 [100%]
	C _{OI}	1 [100%]	0 [0%]	0 [0%]	1 [100%]
	C _C	36 [80%]	3 [7%]	6 [13%]	45 [100%]
C [SYN]	C _{OD}	24 [100%]	0 [0%]	0 [0%]	24 [100%]
	C _{OI}	9 [100%]	0 [0%]	0 [0%]	9 [100%]
	C _C	140 [92%]	0 [0%]	13 [8%]	153 [100%]
C [PROP]	C _{OD}				
	C _{OI}				
	C _C	6 [32%]	6 [32%]	7 [36%]	19 [100%]

執筆者紹介

今田良信（文学研究科 言語文化学講座 助教授）

編集委員（広報・図書委員会）

岡橋秀典（委員長）、越智 貢、八尾隆生、佐藤利行、
楨林滉二、吉中孝志、古川昌文、奥村晃史

付記 この度、誌名を広島大学文学部紀要から広島大学大学院文学研究科論集に変更したが、巻数は継続する。

広島大学大学院文学研究科論集 第61巻特輯号4

平成13年12月24日印刷（非売品）

平成13年12月28日発行

編集者兼発行者 広島大学大学院文学研究科
〒739-8522
東広島市鏡山1丁目2-3

印刷者 (株)タカトープリントメディア
〒730-0052
広島市中区千田町3丁目2-30

執筆者紹介

今田良信（文学研究科 言語文化学講座 助教授）

編集委員（広報・図書委員会）

岡橋秀典（委員長）、越智 貢、八尾隆生、佐藤利行、
楨林滉二、吉中孝志、古川昌文、奥村晃史

付記 この度、誌名を広島大学文学部紀要から広島大学大学院文学研究科論集に変更したが、巻数は継続する。

広島大学大学院文学研究科論集 第61巻特輯号4

平成13年12月24日印刷（非売品）

平成13年12月28日発行

編集者兼発行者 広島大学大学院文学研究科
〒739-8522
東広島市鏡山1丁目2-3

印刷者 (株)タカトープリントメディア
〒730-0052
広島市中区千田町3丁目2-30

執筆者紹介

今田良信（文学研究科 言語文化学講座 助教授）

編集委員（広報・図書委員会）

岡橋秀典（委員長）、越智 貢、八尾隆生、佐藤利行、
楨林滉二、吉中孝志、古川昌文、奥村晃史

付記 この度、誌名を広島大学文学部紀要から広島大学大学院文学研究科論集に変更したが、巻数は継続する。

広島大学大学院文学研究科論集 第61巻特輯号4

平成13年12月24日印刷（非売品）

平成13年12月28日発行

編集者兼発行者 広島大学大学院文学研究科
〒739-8522
東広島市鏡山1丁目2-3

印刷者 (株)タカトープリントメディア
〒730-0052
広島市中区千田町3丁目2-30